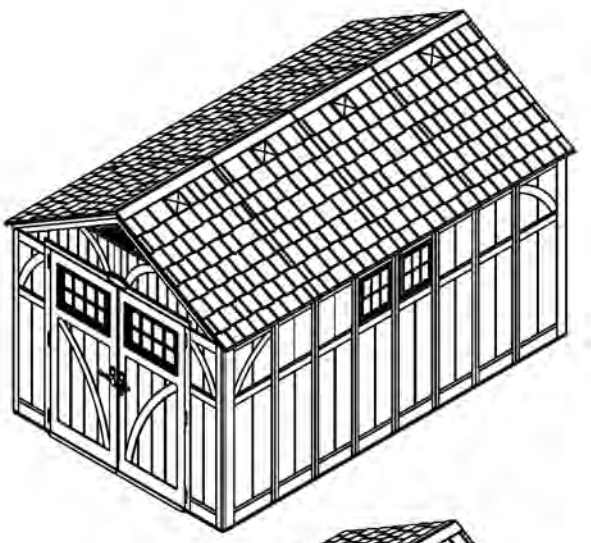
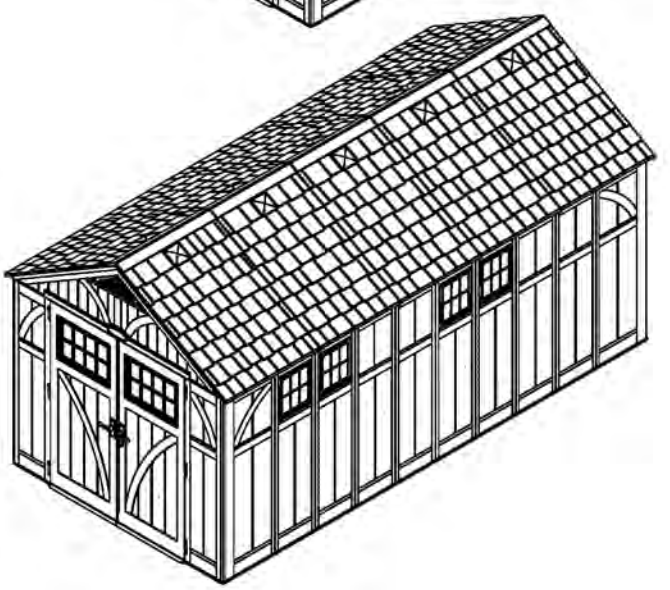
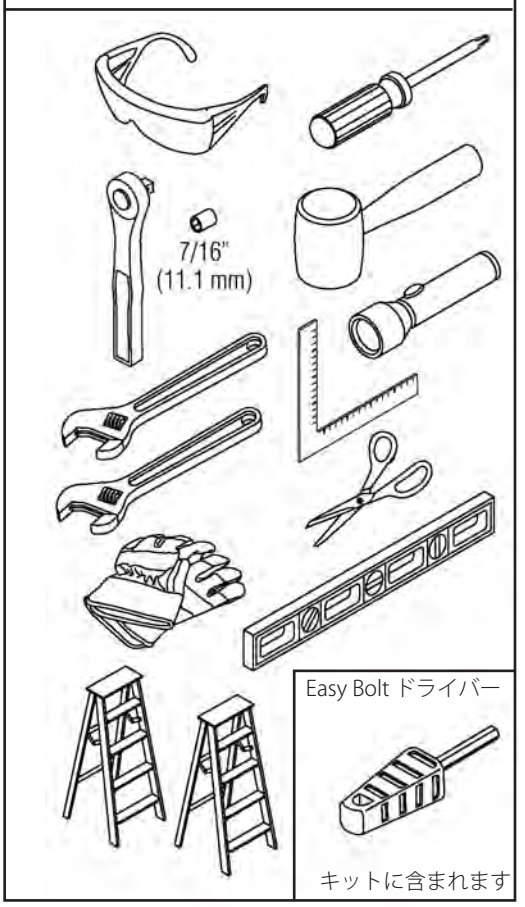
BMS8135　グランドストレージTremont（トレモント）8 x 13
BMS8165　グランドストレージTremont（トレモント）8 x 16

取扱い説明書





組立に必要な工具



組立前に必ず取扱い説明書をお読みください。
組立前に必ずパーツ確認をしてください。

© 2013 Suncast Corporation, Batavia, IL

0361268

設置前に・・・

- **法規に従って設置してください。**
  設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。
- **設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。**
  設置場所基礎の情報は14-16ページを参照してください。
- **設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。**
  間違った手順で組み付けると製品の破損、事故の原因となる場合があります。
- **説明書の指示に従ってください。**
  取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。
- **組立前にパーツを確認**
  組立前に4-13ページのパーツを確認してください。パーツ不足、パーツ不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。**組立前に基礎工事を完了させてください。**
- **組立は十分な人数を確保してください。（推奨人数：３名）**

説明書文中に左アイコンがある場合は２人以上（推奨人数３人以上）で作業してください。

⚠ 注意

- しっかりとした基礎の上に設営してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が使用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- Suncast社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任を負いません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）

物置内の安全とメンテナンス

- 可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- 電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- 重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- 屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- 20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- 物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

組立時の注意

- 組立前に取扱い説明書をよくお読みになってください。
- 組立前にパーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- 風の強い日に組立しないでください。危険です。
- 氷点下での組立は行わないでください。破損する場合があります。
- 組立には十分な時間を確保してください。
- パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。（推奨３名）
- グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- 内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- 細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないよう保護して作業してください。
- 火気の近くに設営しないでください。
- 強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- 改造はしないでください。
- 組立後も取扱説明書を保管してください。

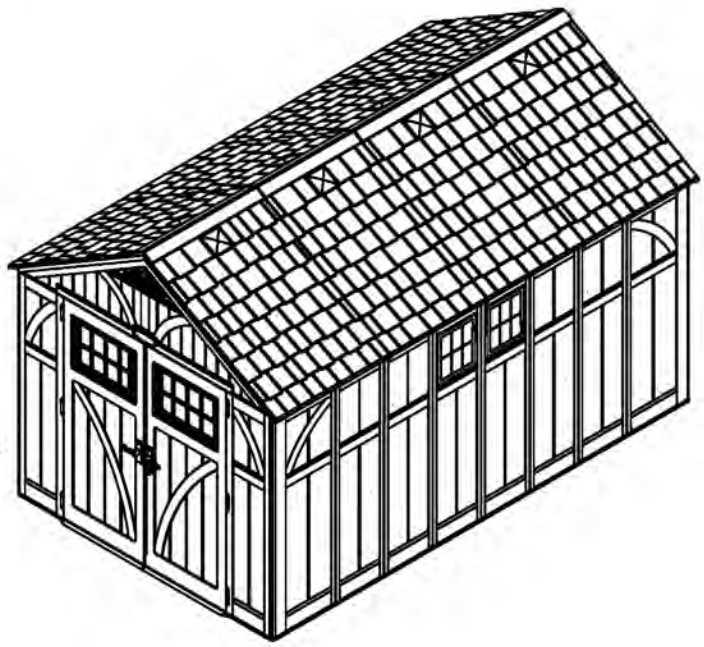
注意: 組立設営時に発生した事故、破損についての損害補償はしません。安全に配慮して設置組立をしてください。

BMS8135／BMS8165

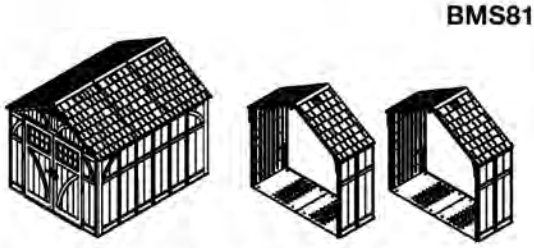
BMS8135 は BMS8100 にエクステンションキット 1 セットの組み合わせで出来上がります。

BMS8100 + 1 Expansion kit =

BMS8135

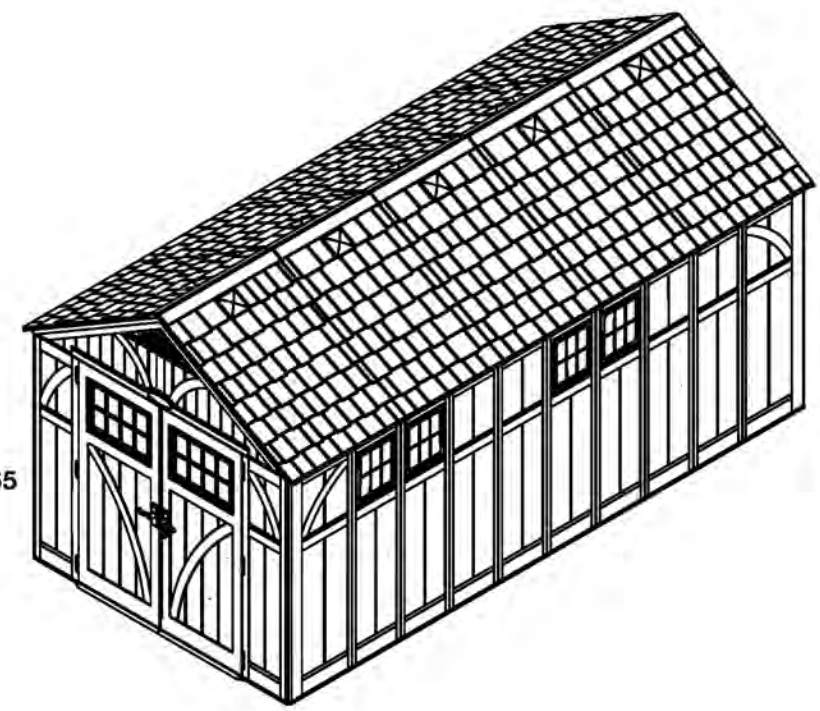


BMS8165 は BMS8100 にエクステンションキット 2 セットの組み合わせで出来上がります。

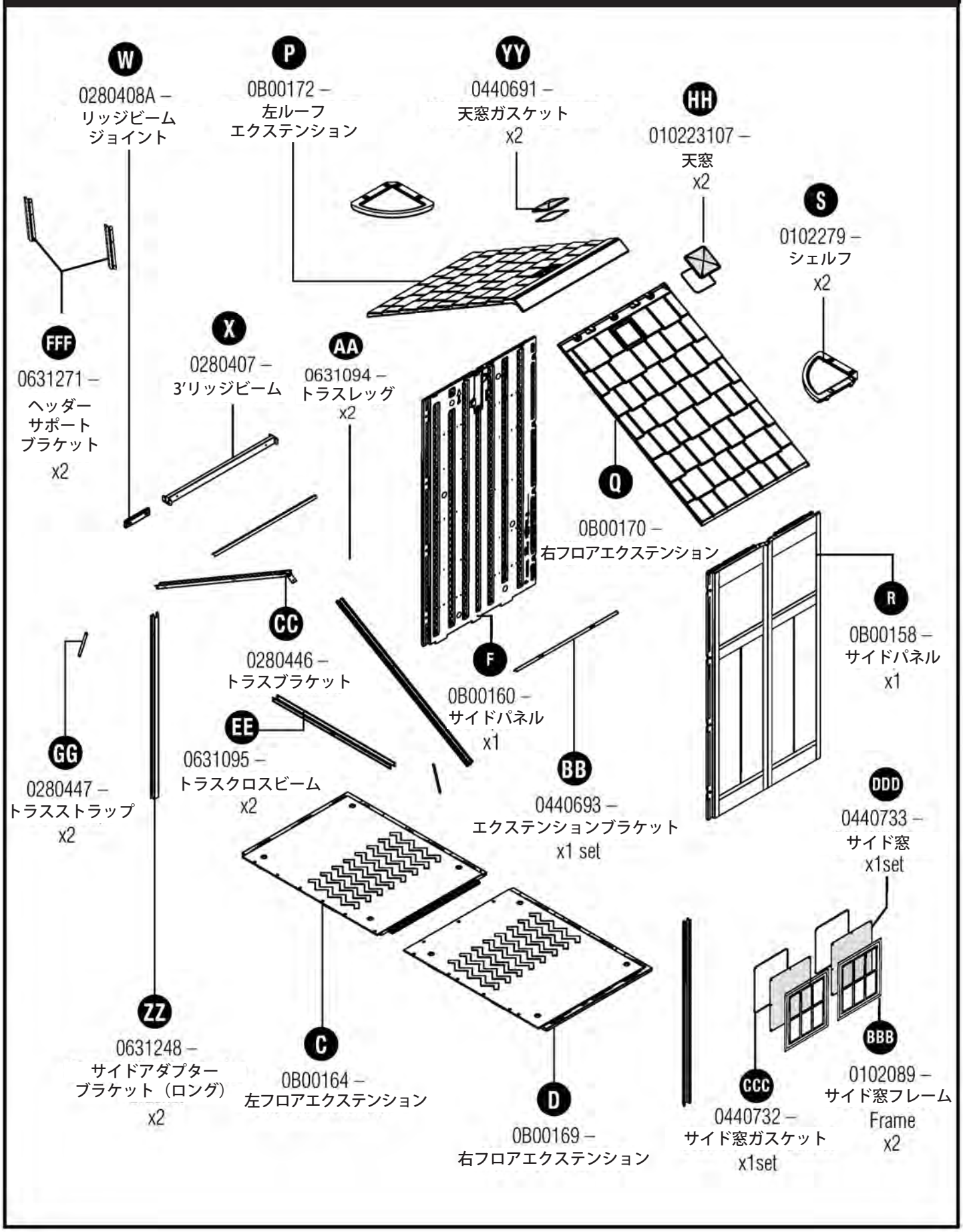


BMS8100 + 2 Expansion kits =

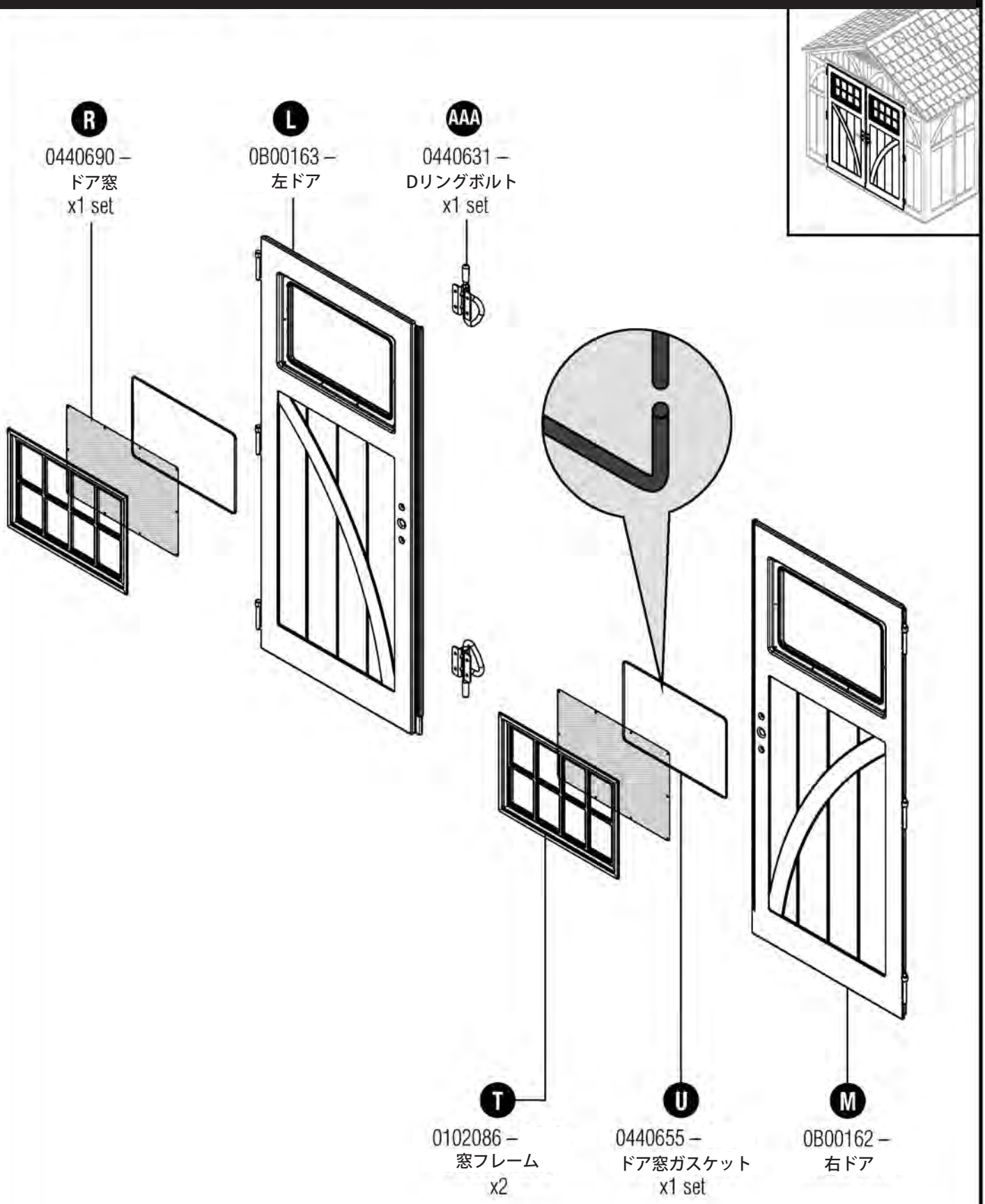
BMS8165



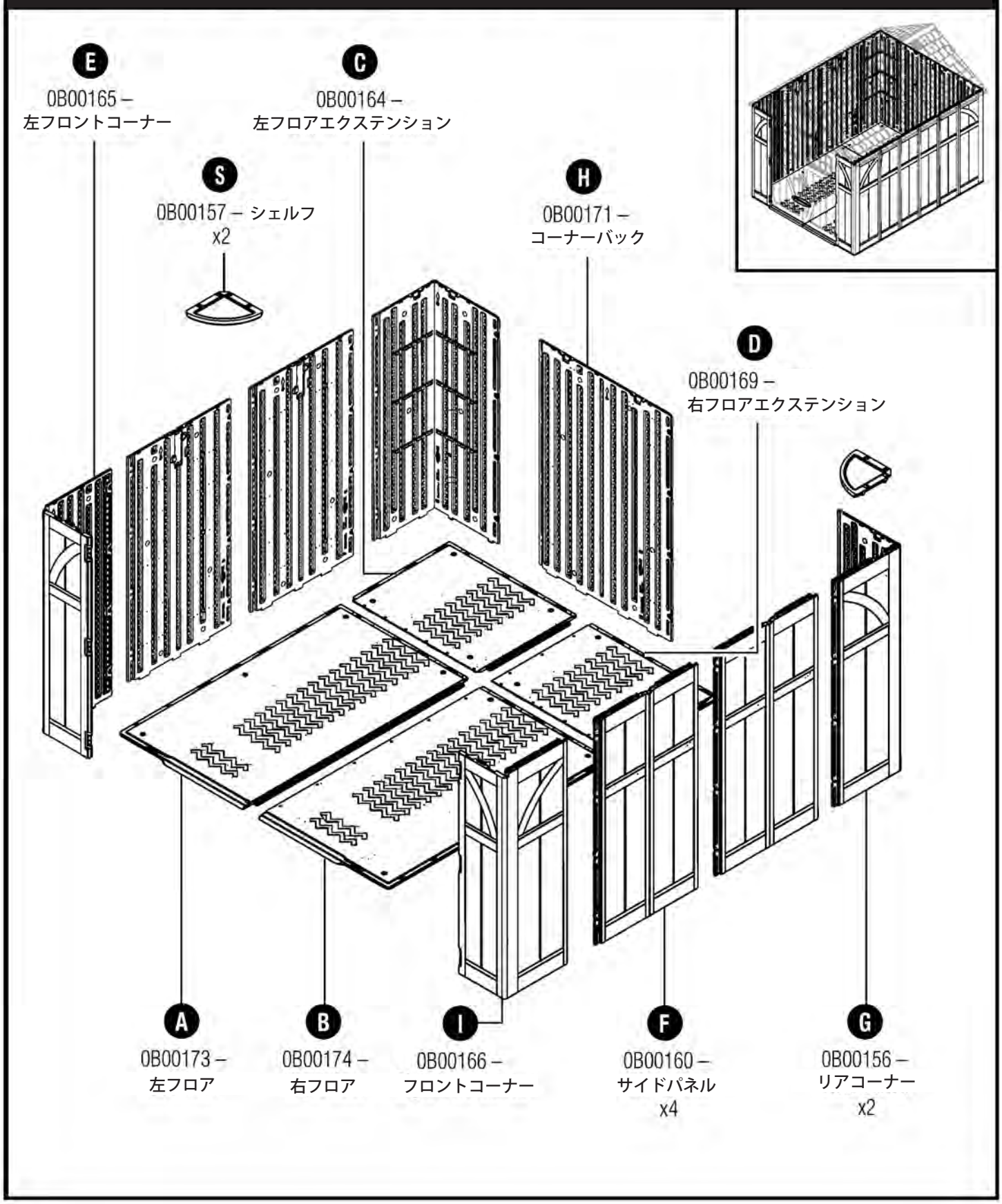
エクステンションキット　パーツリスト



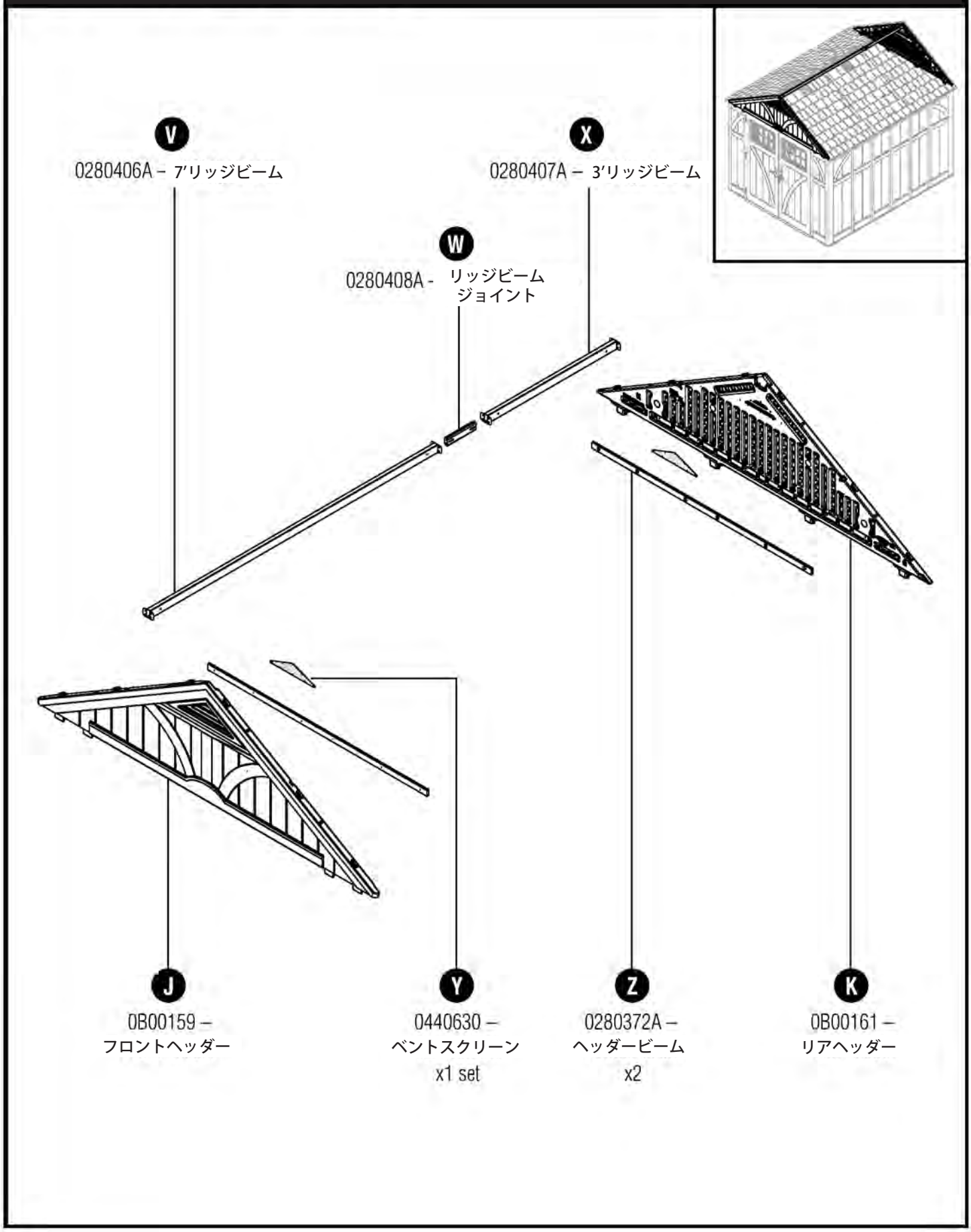
BMS8100　パーツリスト（ドア）



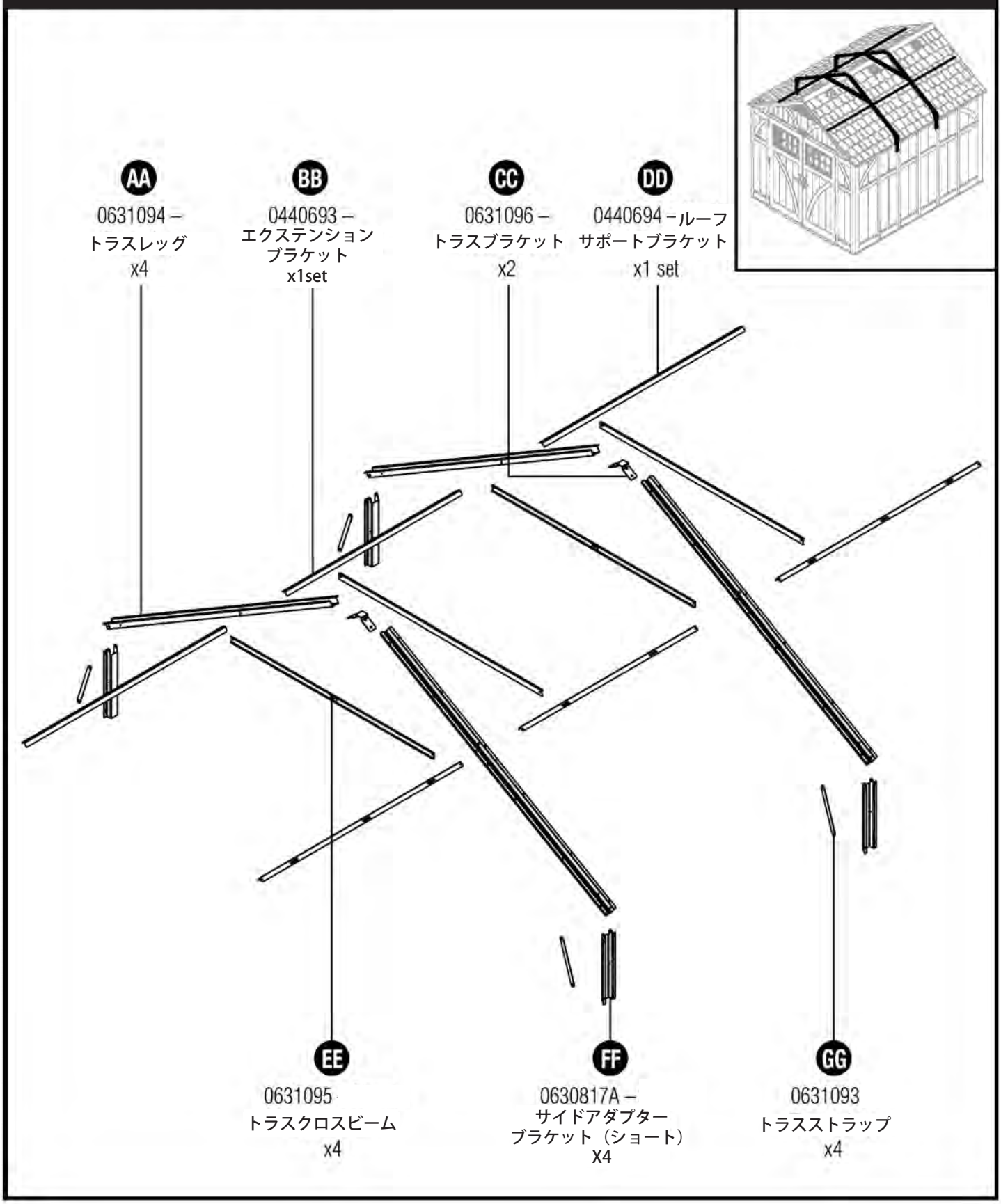
BMS8100　パーツリスト（フロア）



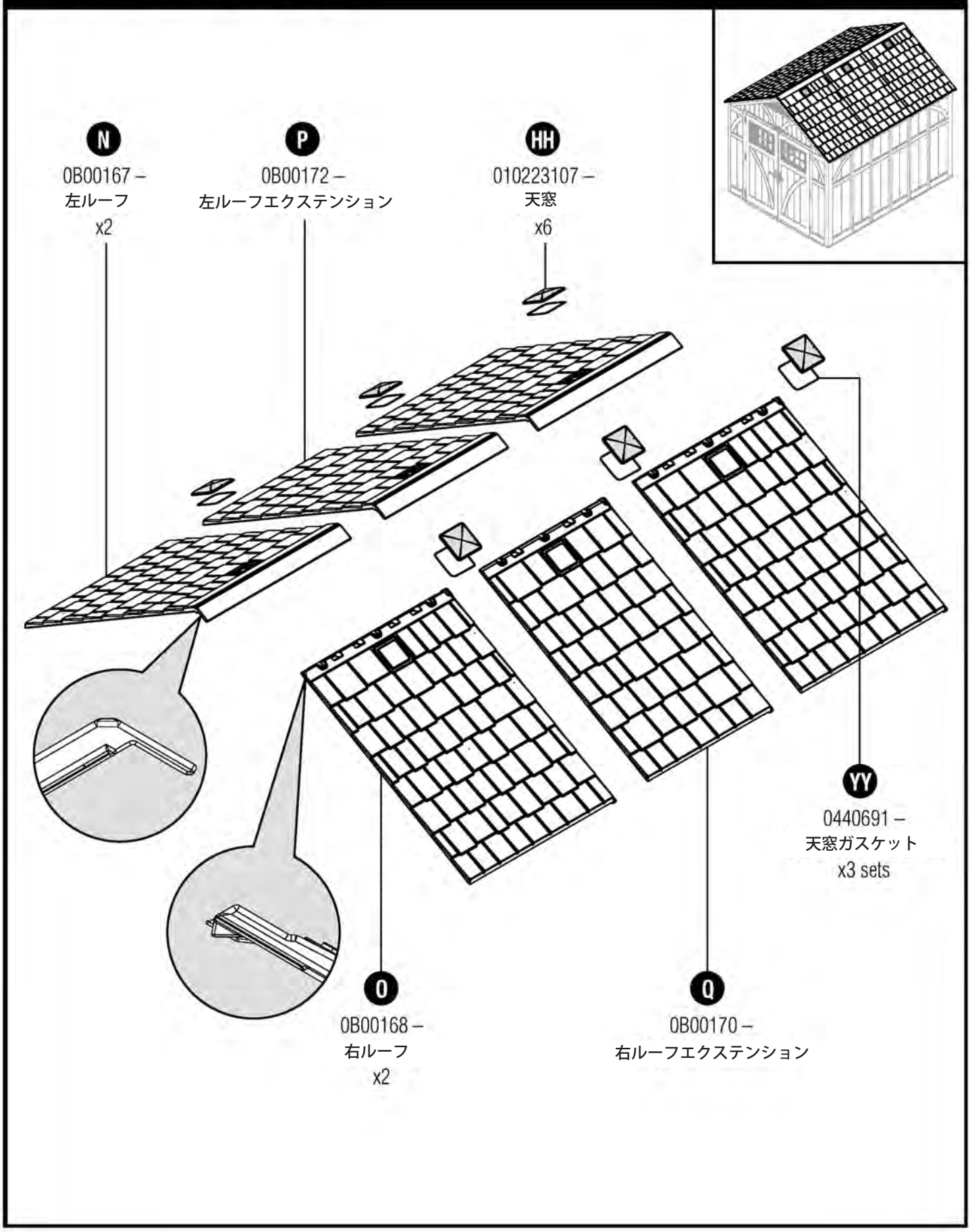
BMS8100　パーツリスト（ヘッダー）



BMS8100　パーツリスト（トラス）

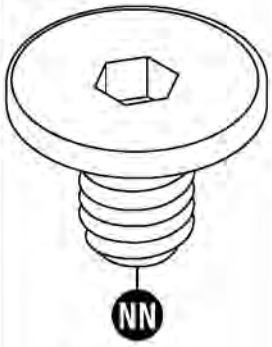


BMS8100　パーツリスト（屋根）

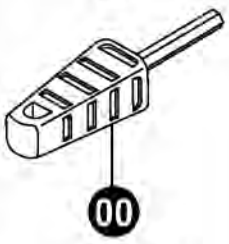


エクステンションキット　パーツリスト（ネジ類）

0480353 –
Hardware bag



イージーボルト
x9



イージーボルトドライバー

0480339 –
Hardware bag

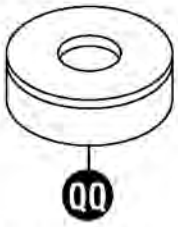
.25" x .75"
ボルト
X4

.25"
ナット
x6

.25" x 2"
ボルト
x2

0480338–
Hardware bag

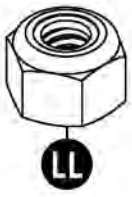
.75"ネジ
x10



ラバーワッシャー
x10

0480340 –
Hardware bag

.25" x 1"
ボルト
x2



ナット
Locking nut
x6

.25" x 2"
ボルト
x4

0480314A –
Hardware bag

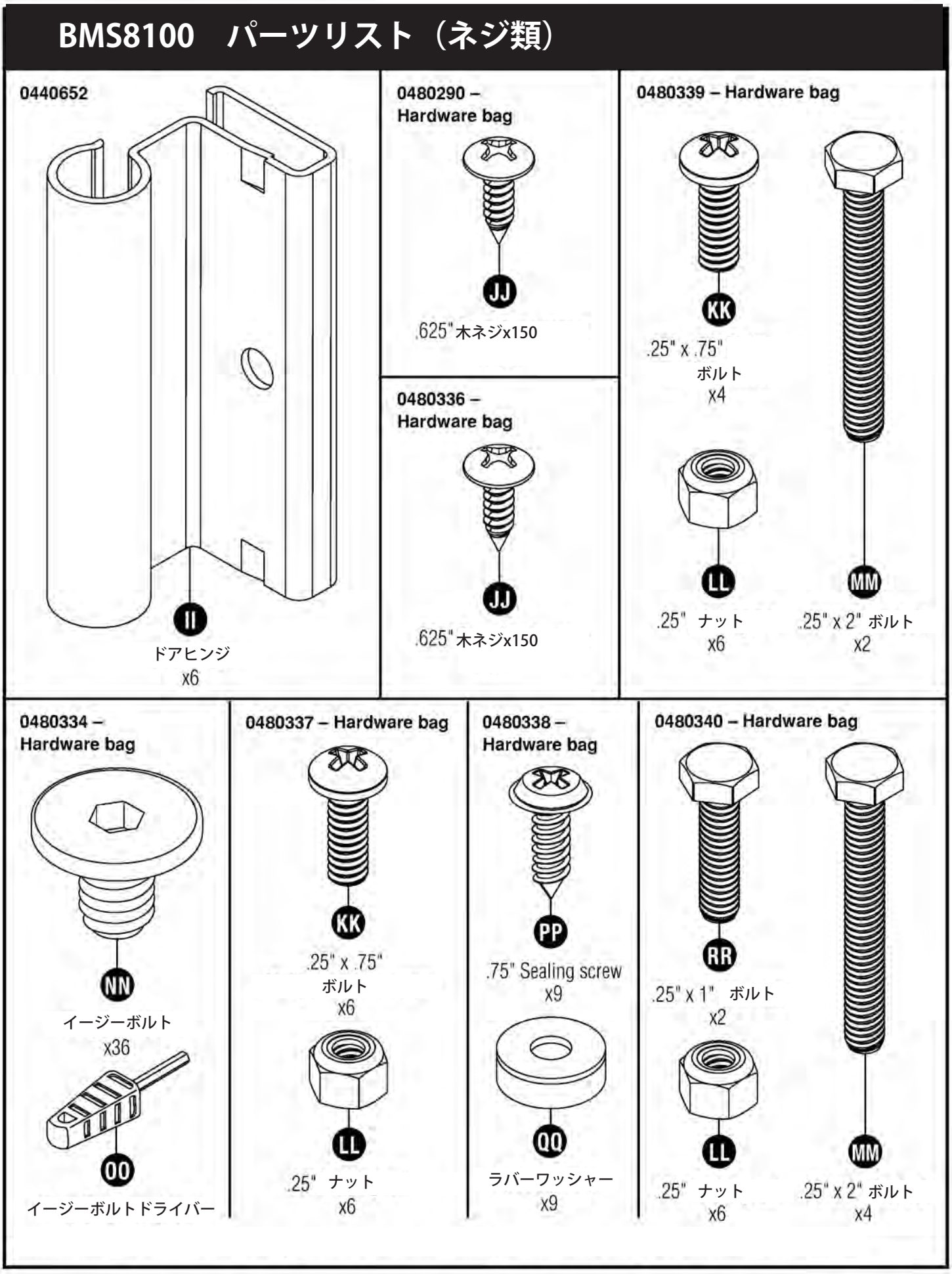
.625" 木ネジx68

0671103
Hardware bag

.625" 木ネジx14

※ボルト類のサイズはインチ表記です。実寸とほぼ同じサイズで描かれています。余分に入っている場合があります。

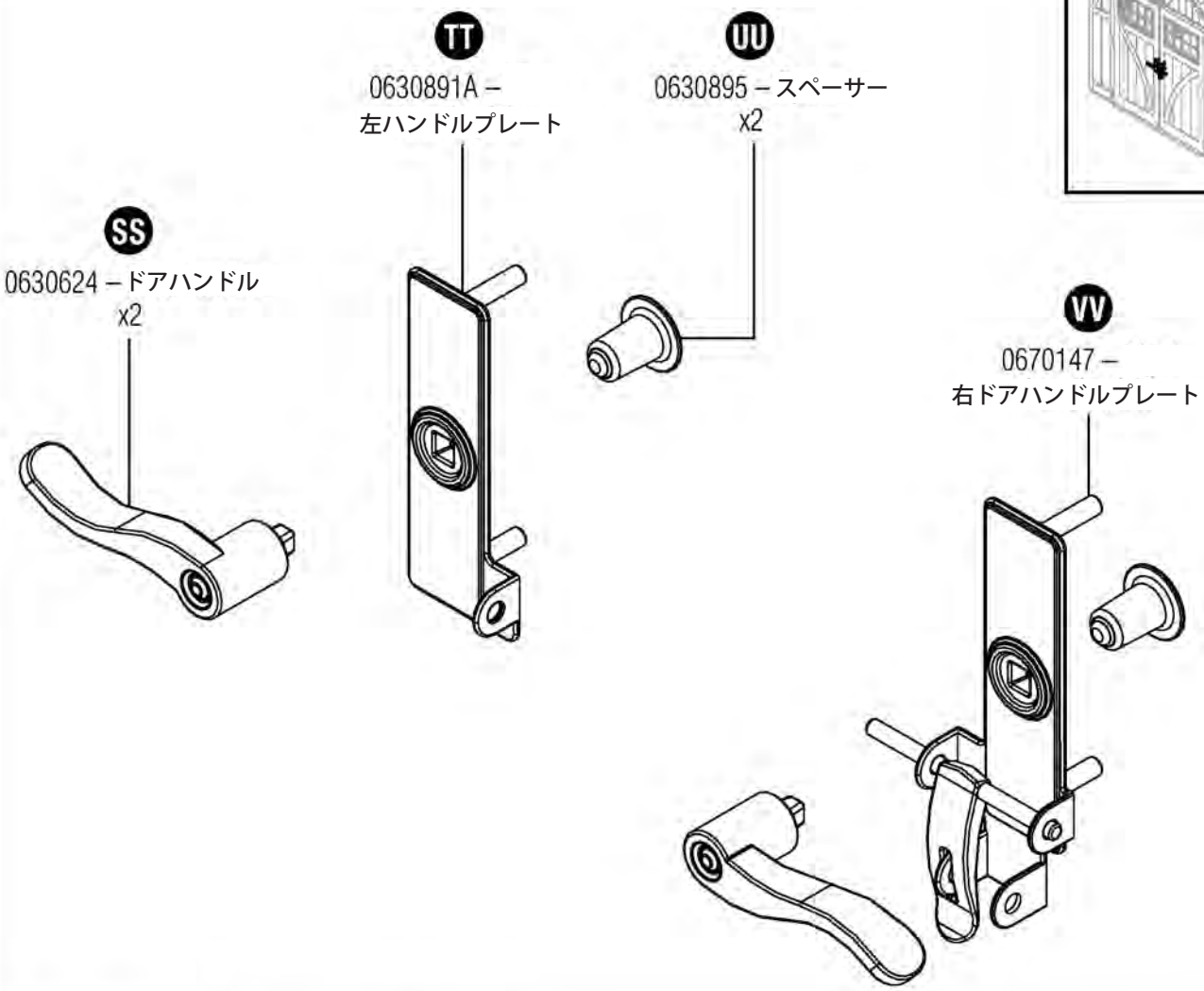
BMS8100　パーツリスト（ネジ類）



※ボルト類のサイズはインチ表記です。実寸とほぼ同じサイズで描かれています。余分に入っている場合があります。

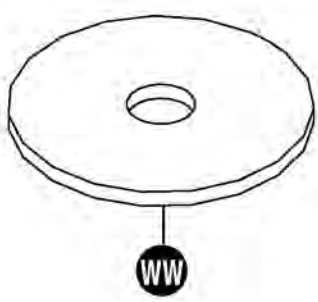
BMS8100　パーツリスト（ドアハンドルキット）

0440647B – Door Handle Kit



ドア用ネジ類

0480306B – Hardware bag



WW

.25" ワッシャー
x5

XX

.25" x 1"
パンヘッドネジ
x7

※ボルト類のサイズはインチ表記です。実寸とほぼ同じサイズで描かれています。余分に入っている場合があります。

基礎について

組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注： この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注： 組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。

1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:

コンクリート基礎（推奨）

１０cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。

木枠基礎

設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

4)基礎について:

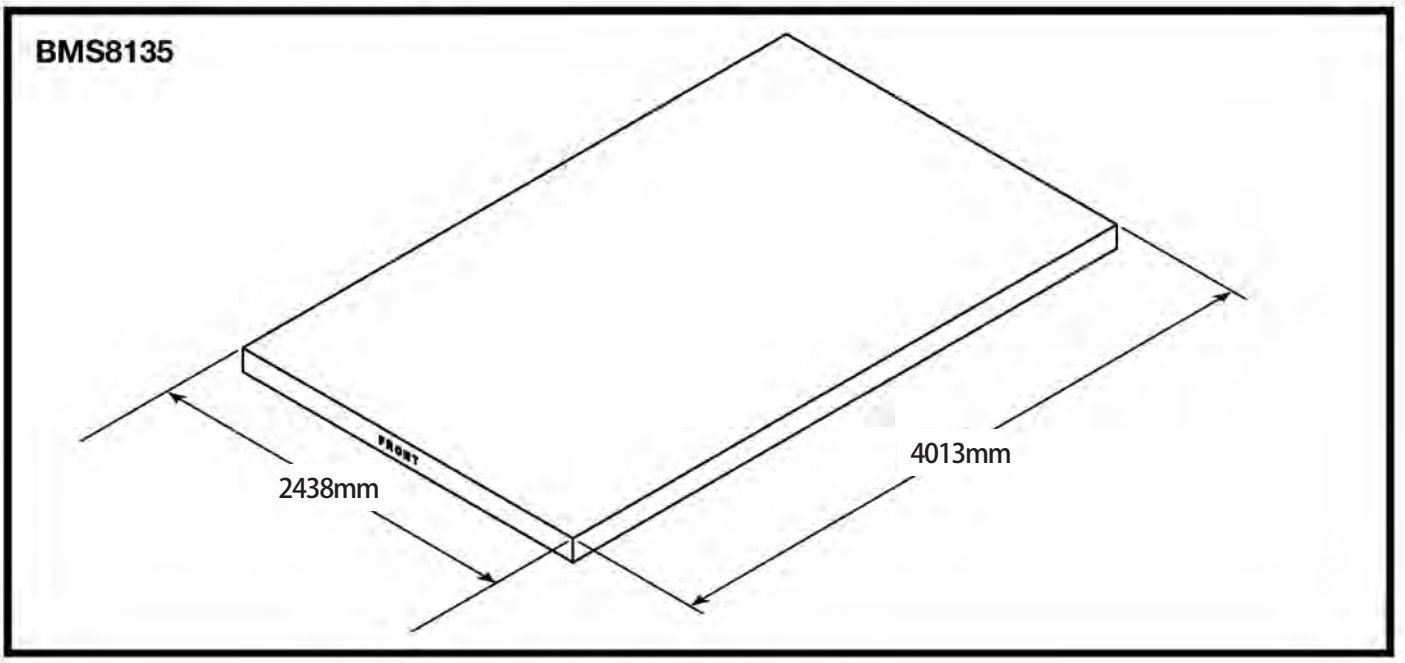
- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

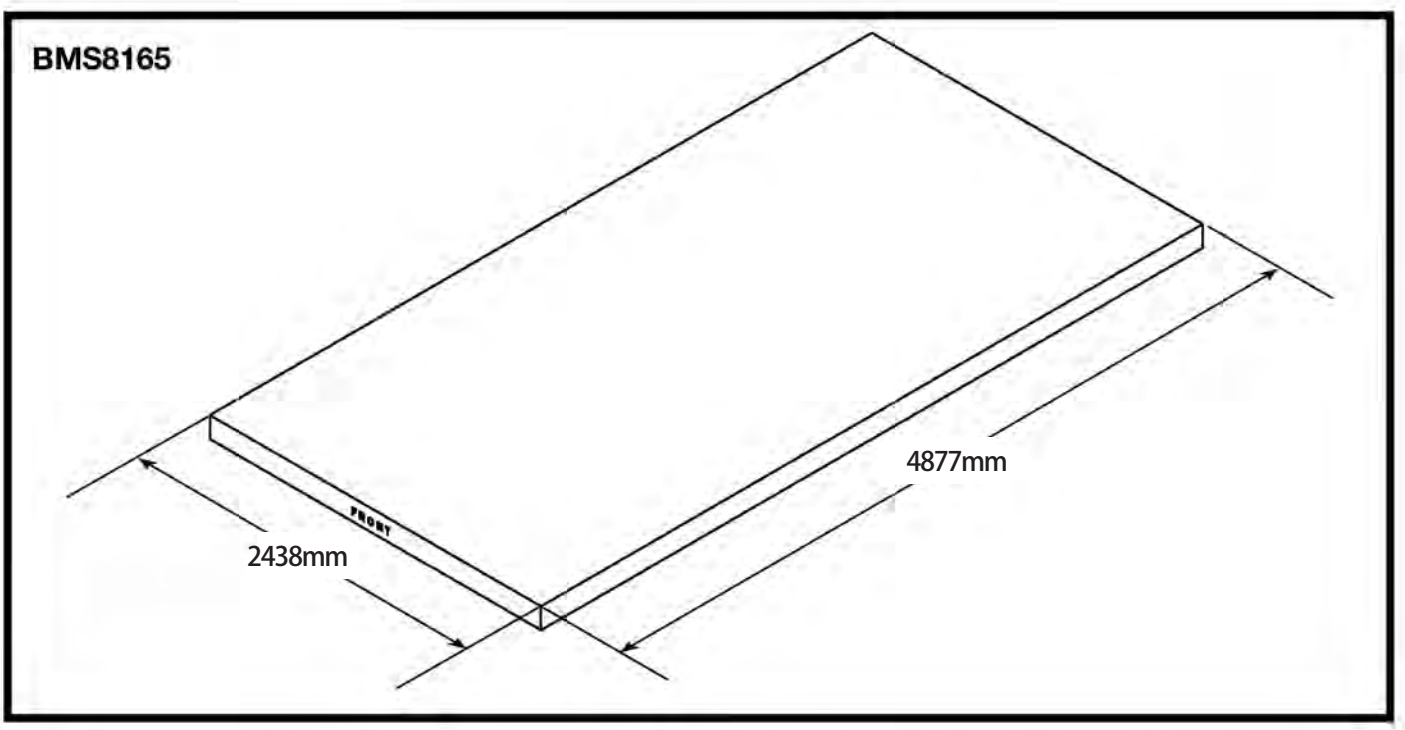
5)アンカーについて:

- フロアには１枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。（フロアパネルの４隅くぼんだ部分）
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

基礎について（コンクリート基礎）※推奨

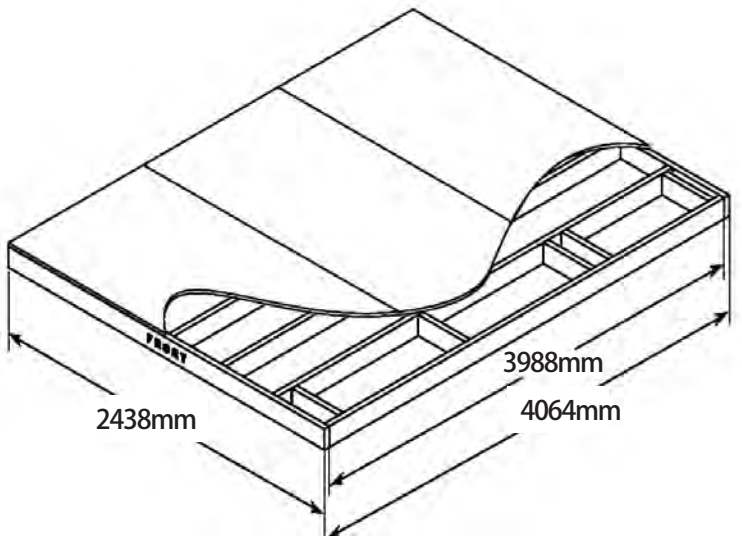
組立キットには基礎の材料は含まれていません。



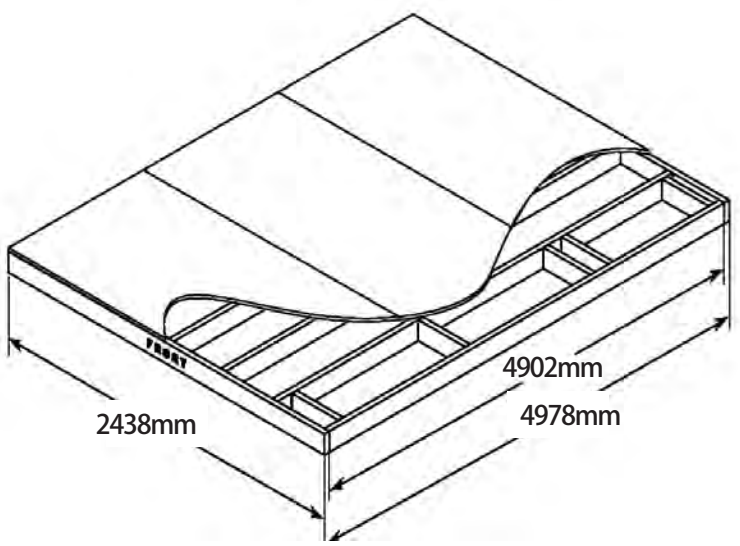


基礎について（木枠基礎）※例

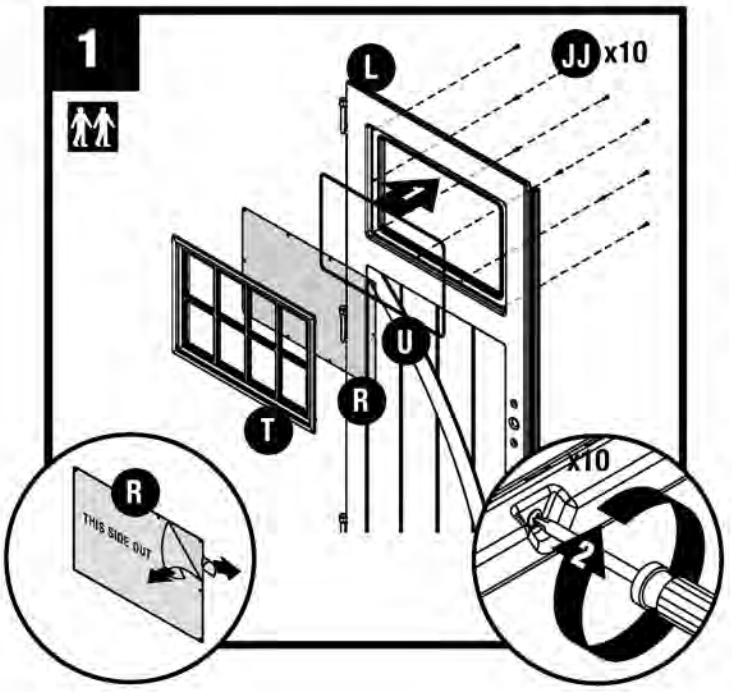
BMS8135



BMS8165



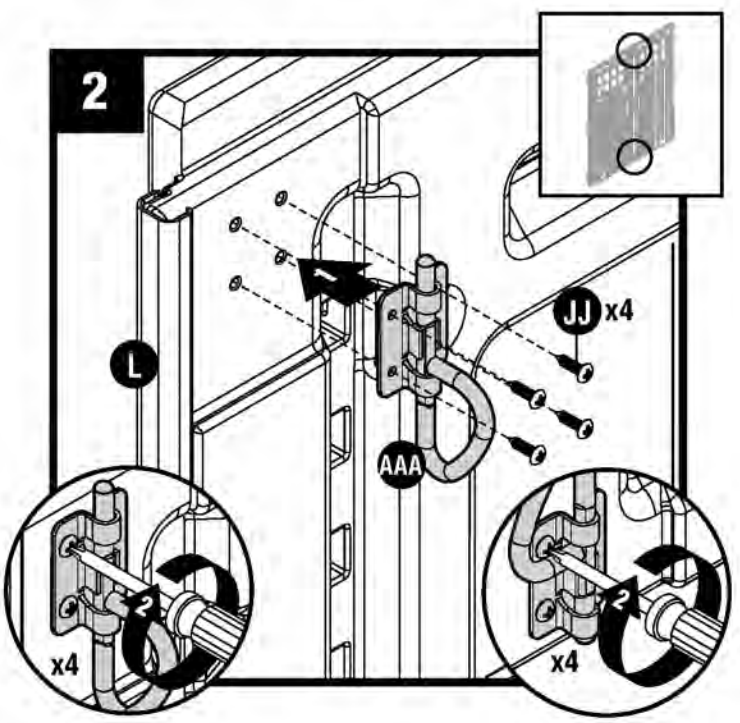
ドアの組立



ドア窓（R）のフィルムをはがします。左ドア（L）に、図のように窓ガスケット（U)、窓（R)、窓フレーム (T) の順番に重ねます。ドアの裏側から 10 本のネジ (JJ) を使用して固定します。(最初に四つ角を締め、その後他を締めるとスムーズです)
ネジを締めすぎないよう注意してください。同じ手順で右ドア (K) に窓を取り付けます。

注：ドア窓（R）は、「THIS SIDE OUT」の文字がある面を外側に配置してください。

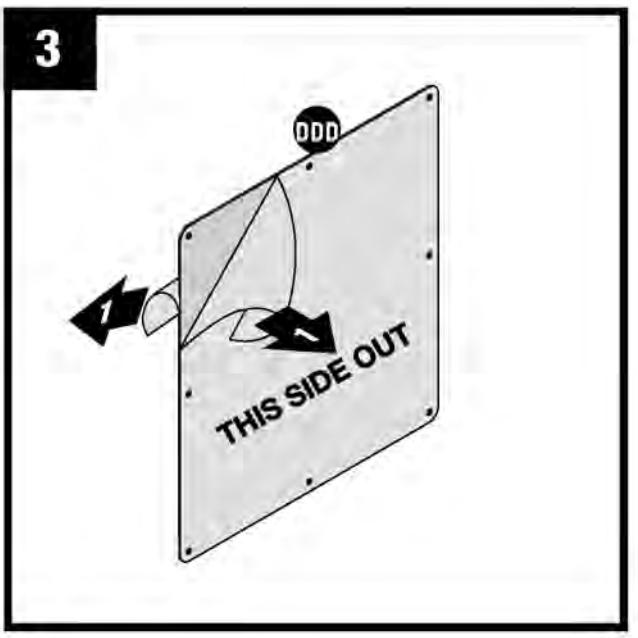
注 : ガスケットが長い場合は長さを合わせて切断してください。ガスケットは下部分からはめ込みを始めてください。



図のように左ドア (L) 内側上部に D- リングスライドボルト (S) を 4 本の木ネジ (JJ) を使用して穴に合わせて取り付けます。

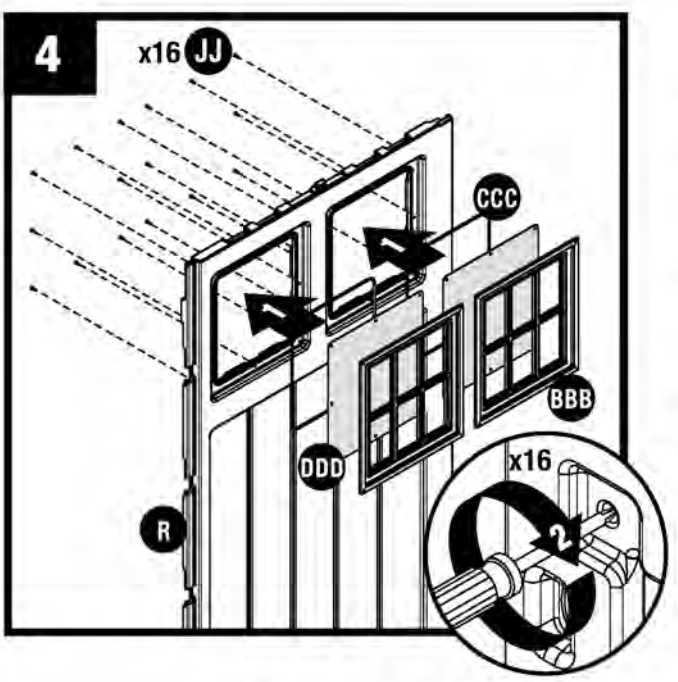
同じように、左ドア（L）内側下部に D- リングスライドボルト (S) を 4 本の木ネジ (JJ) を使用して取り付けてください。

ドアの組立



サイド窓（DDD）のフィルムをはがします。

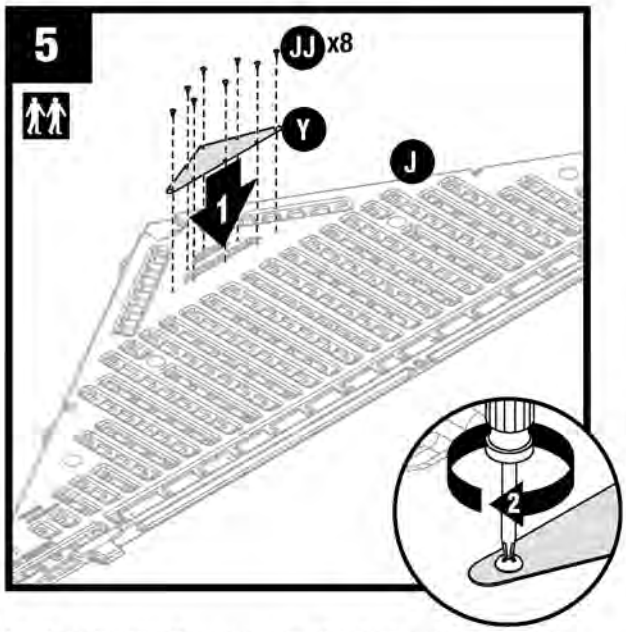
注：配置する際は「THIS SIDE OUT」の文字がある面を外側にしてください。



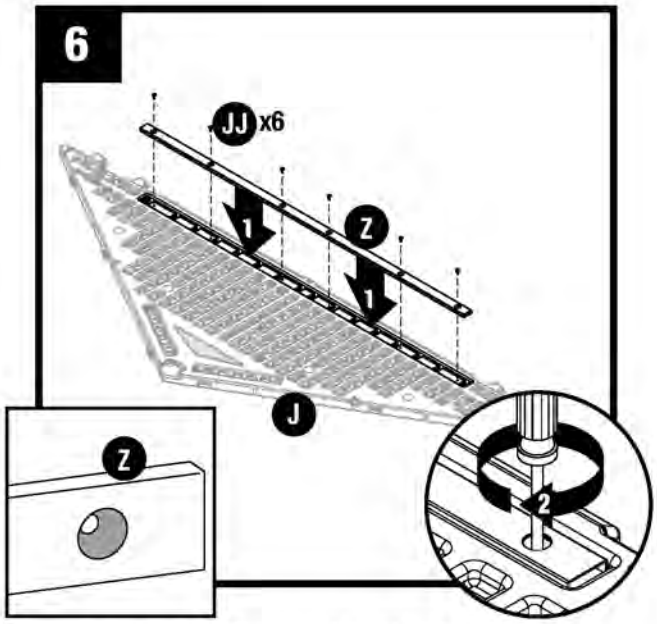
サイドパネル（R）に、図のように窓ガスケット（CCC)、窓サイド（DDD)、サイド窓フレーム (BBB) の順番に重ねます。パネルの裏側から16本のネジ (JJ) を使用して固定します。(最初に四つ角を締め、その後他を締めるとスムーズです)
ネジを締めすぎないよう注意してください。同じ手順で他のサイドパネル（R）にも窓を取り付けてください。

注 : ガスケットが長い場合は長さを合わせて切断してください。ガスケットは下部分からはめ込みを始めてください。

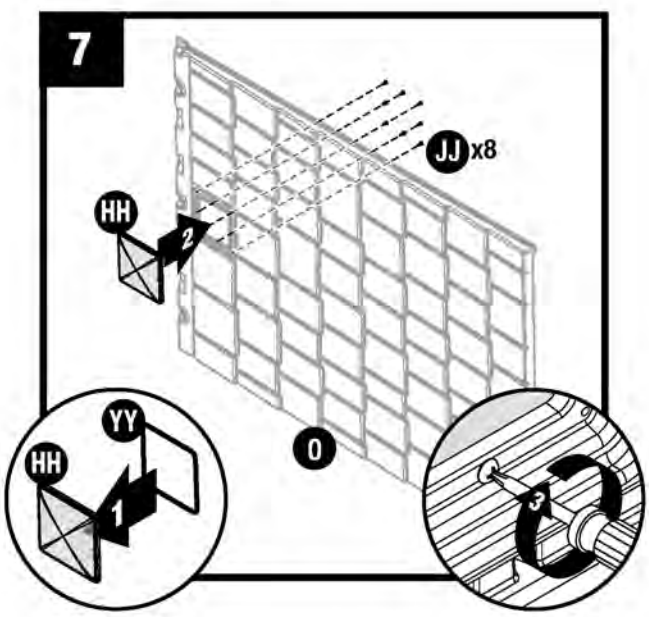
屋根の組立



表側を地面に向けてフロントヘッダー (J) を置き、ベントスクリーン（Y）を配置します。図のように 8 本のネジ（JJ）を使用して固定してください。
ネジを締めすぎないよう注意してください。



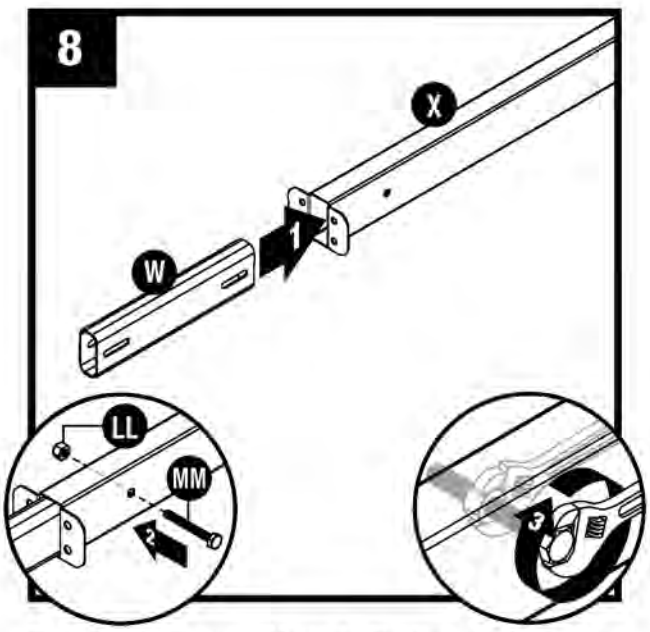
フロントヘッダー (J) のポケットにヘッダービーム（Z）を配置します。6 本のネジ（JJ）を使用して固定してください。
ネジを締めすぎないよう注意してください。
注 : ヘッダービーム（Z）は小さな穴側がヘッダーに直面するように設置してください。



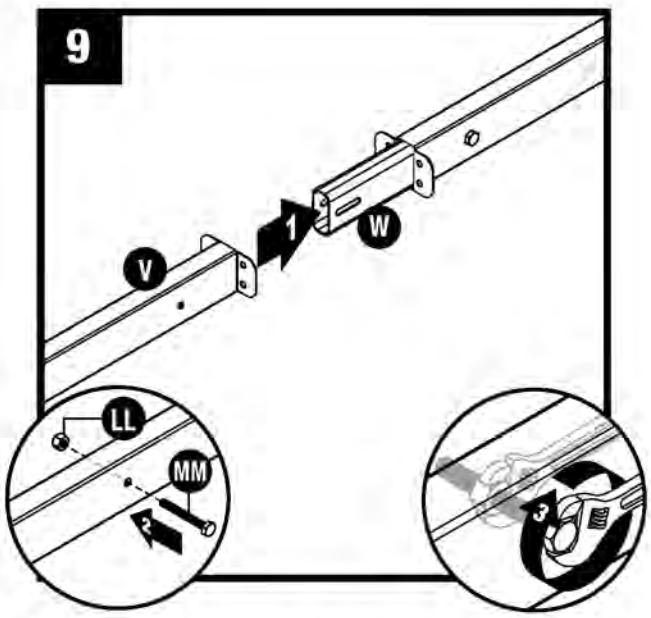
図のように、天窓（HH）に天窓ガスケット（YY）をはめ、右ルーフ（O）へ配置します。8 本のネジ（JJ）を使用して、裏側から固定してください。
他のルーフパネルにも同じ手順を繰り返します。

注 : ガスケットが長い場合は長さを合わせて切断してください。ガスケットは下部分からはめ込みを始めてください。ネジの締めすぎに注意してください。

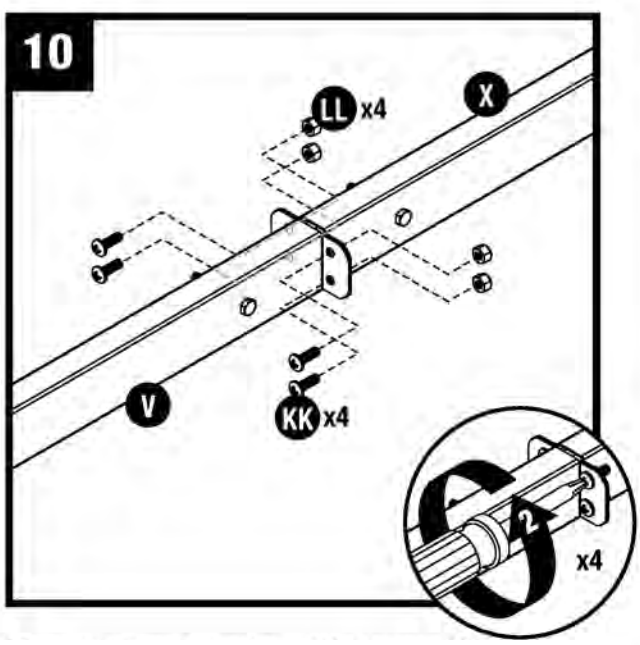
ビームの組立



3 フィートビーム（X）にビームジョイント（W）を差し込み、ボルト（MM）とナット（LL）で固定します。



ビームジョイント（W）に 7 フィートビーム（V）を差し込み、ボルト（MM）とナット（LL）で固定します。

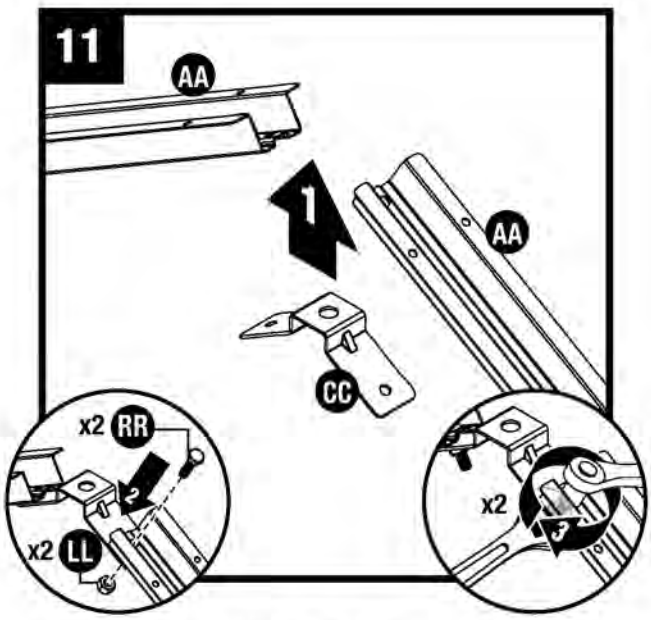


4 本のネジ（KK）と 4 つのナット（LL）を使用して、ビーム V と X を接続してください。

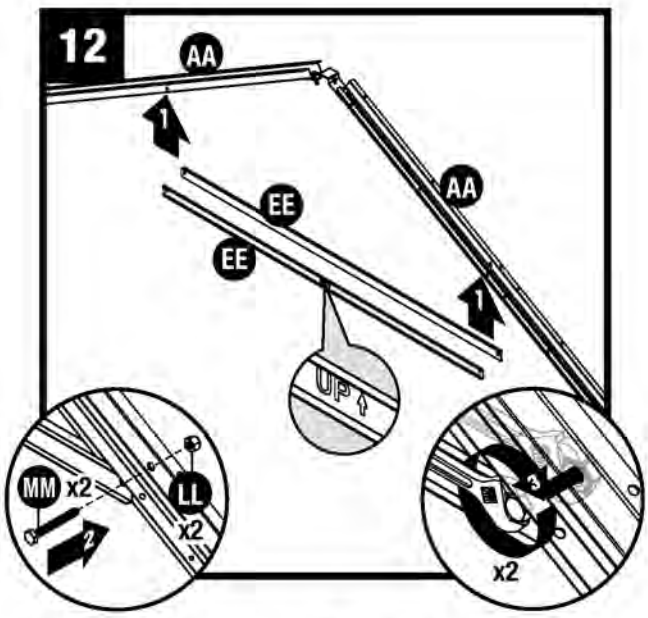
BMS8135（拡張キット 1 つ）には、ステップ 8-10 を 1 回繰り返します。

BMS8165（拡張キット 2 つ）には、ステップ 8-10 を 2 回繰り返します。

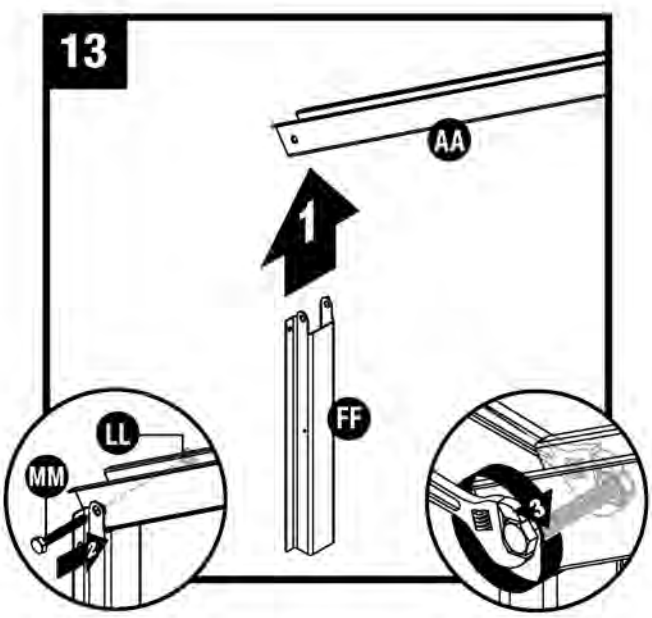
トラスの組立



トラスブラケット (CC) とトラスレッグ (AA) 2 本をボルト (RR) とナット (LL) を使用して取り付けます。



図のようにトラスクロスビーム (EE) とトラスレッグ (AA) をボルト (MM) とナット (LL) を使用して取り付けます。トラスを調節し、クロスビームの水平を確認してください。



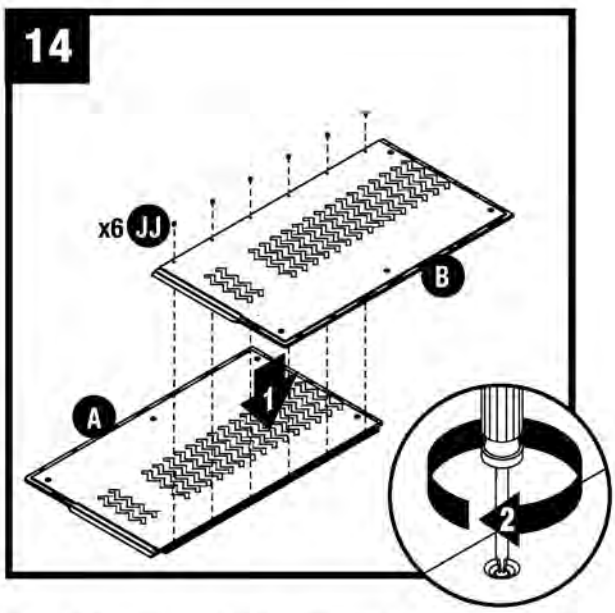
図のようにサイドアダブターブラケット (FF) とトラスレッグ (AA) をボルト (MM) とナット (LL) を使用して取り付けます。もう片方の端にも同じようにブラケット（FF）を取り付けてください。
注： このステップでは仮締めをし、サイドアダブターブラケットが動くようにしてください。組立がすべて終了したらしっかりと締めてください。

11-13 のステップを繰り返し、トラスセットを作成してください。

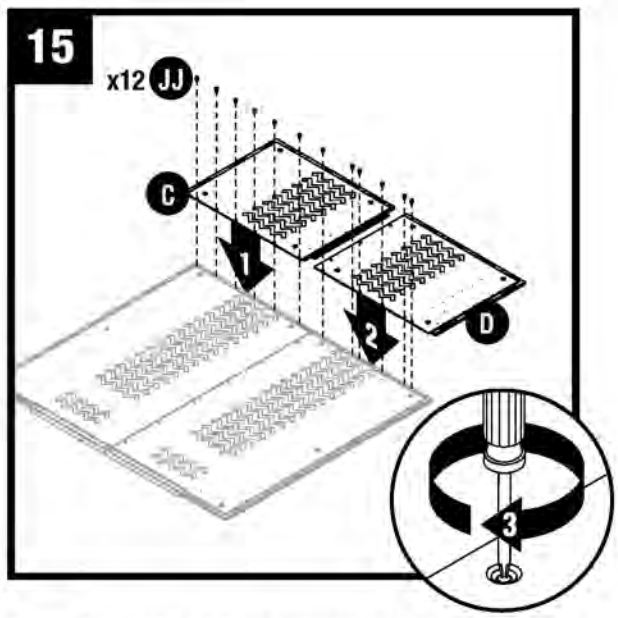
注： サイドアダブターブラケットは（ショート /FF）と（ロング /ZZ）の 2 種類あります。

BMS8135 は（FF）2 セット＋(ZZ）1 セットの 3 セット、
BMS8165 は（FF）2 セット＋(ZZ）2 セットの 4 セット　出来上がります。

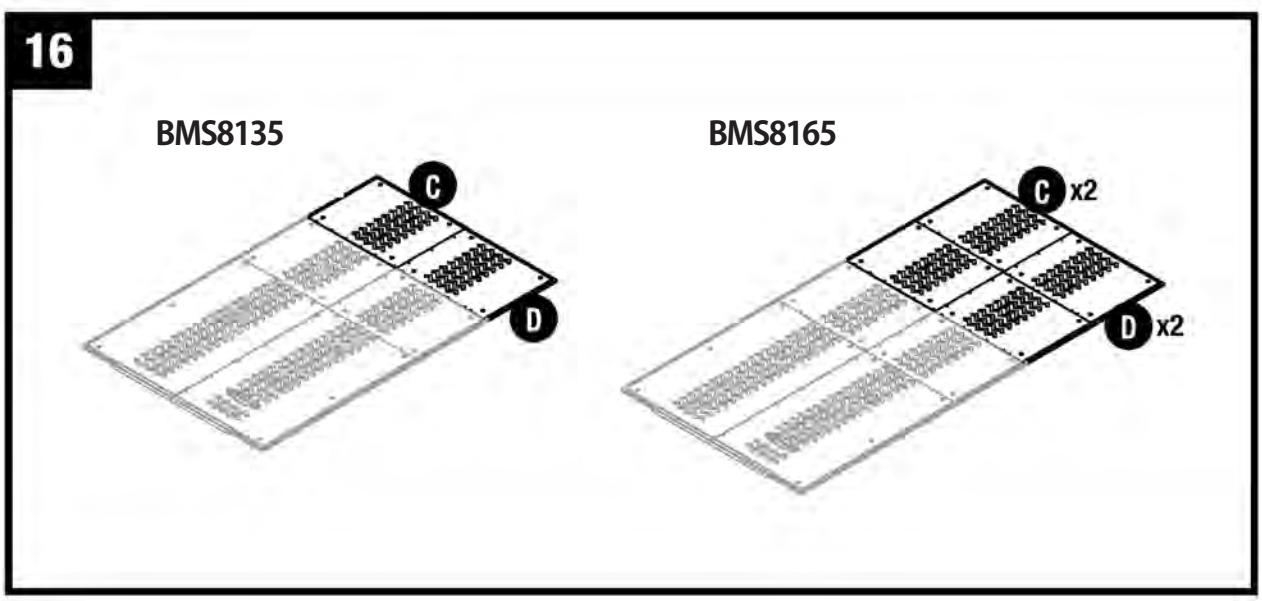
床の組立



左フロア (A) と右フロア（B) の接続部分を重ね 6 本のネジ (JJ) で接続します。

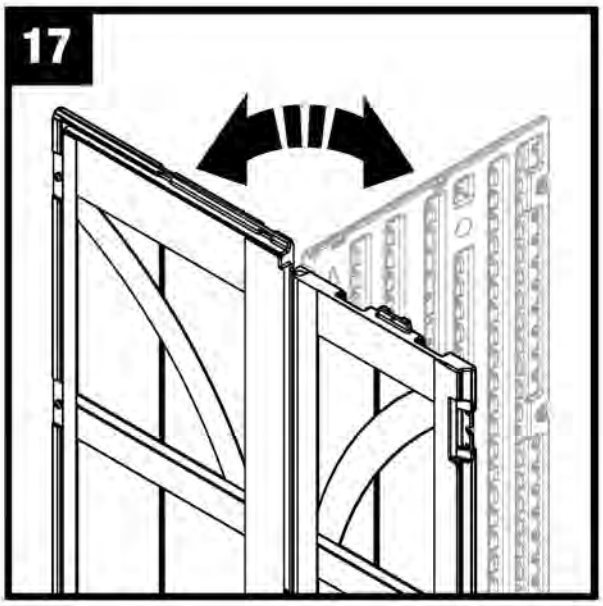


左フロアエクステンション（C）と右フロアエクステンション（D）を左右フロア（A/B）に接続し、12 本のネジ（JJ）で固定します。

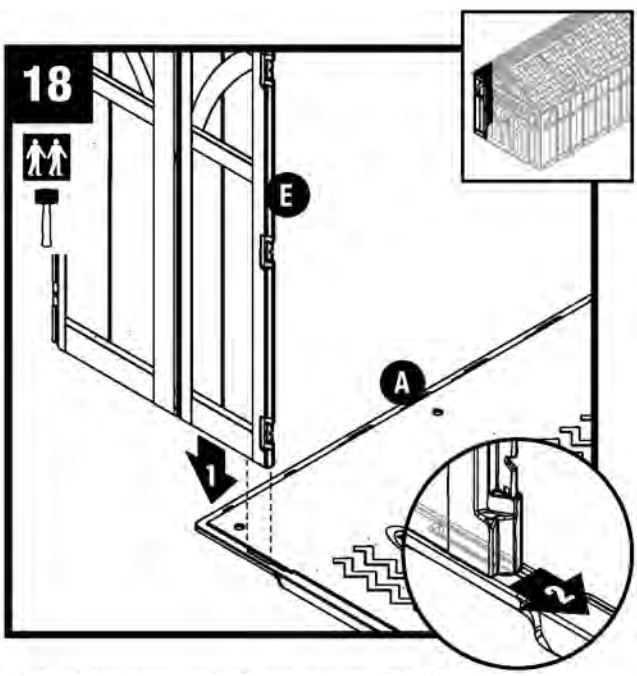


ステップ 15 を繰り返し、上の図のように、それぞれのフロアを完成させてください。

壁の組立

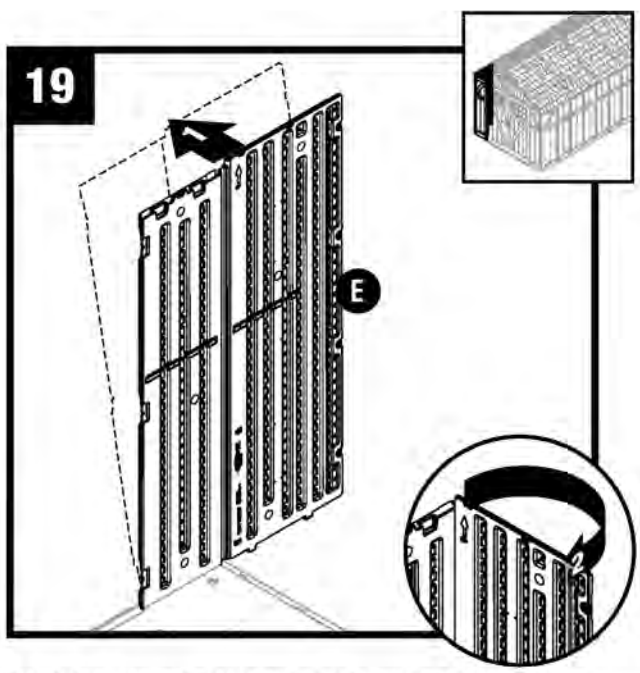


注意：
コーナー部のパネルを配置する際は、必ず内側に折り込み、フロアパネル及びほかのパネルと確実に接続してください。
反対方向へ曲げると破損する恐れがあります。



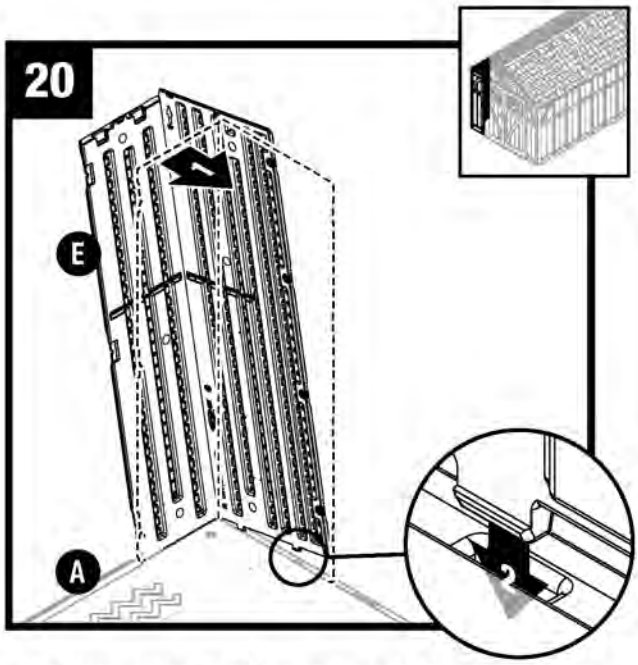
図を参考に左フロントコーナー (E) のタブをフロア (A) の溝に差し込み、矢印 2 方向へスライドさせます。

注 : 左フロントコーナー (E) を完全に差し込むために必要に応じてゴムハンマーを使用してください。

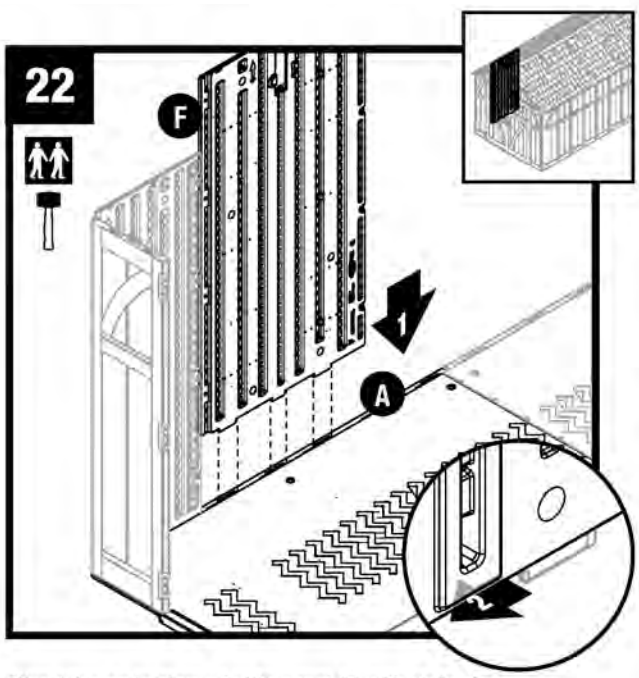


左フロントコーナー (E) を矢印 1 の方向に少し倒し、コーナー部を矢印 2 のように内側へ曲げてください。

壁の組立

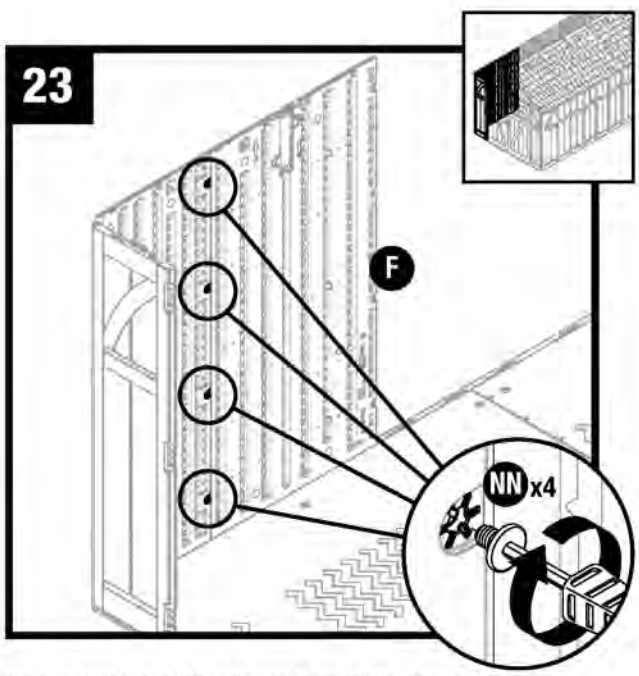


左フロントコーナー (E) の角が曲がった状態を保ちながら矢印 1 の方向に戻し、フロアに差し込みます。



図を参考にサイドパネル (F) をフロア（A）に差し込み、矢印 2 の方向へスライドさせます。

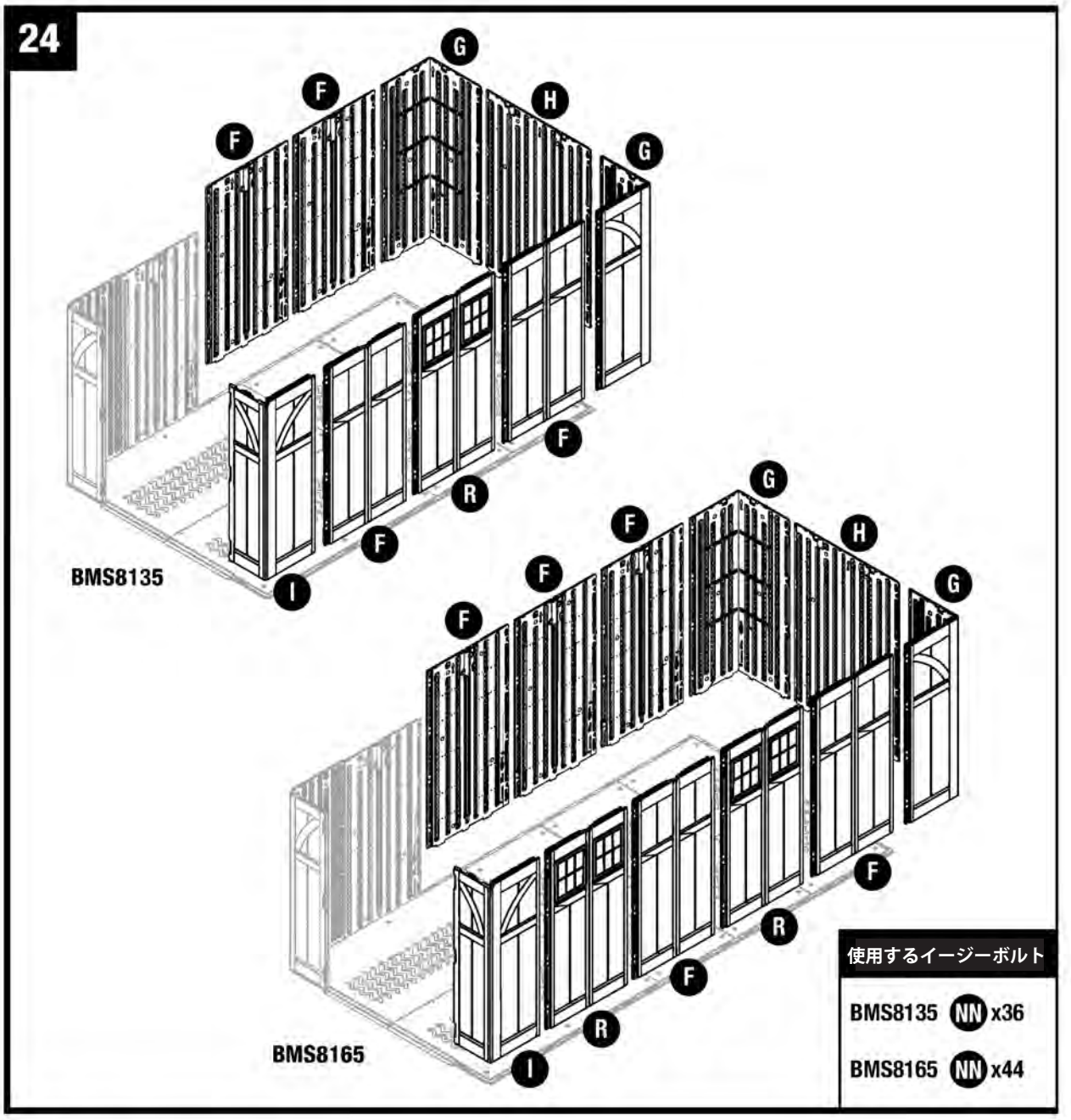
注 : サイドパネル (N) を完全に差し込むために必要に応じてゴムハンマーを使用してください。



4 つのイージーボルト（NN）を使用して、フロントコーナー (E) とサイドパネル（F）を接続します。
付属のイージーボルトドライバーを使用して、フロア側から屋根側へ向かって順に締めてください。

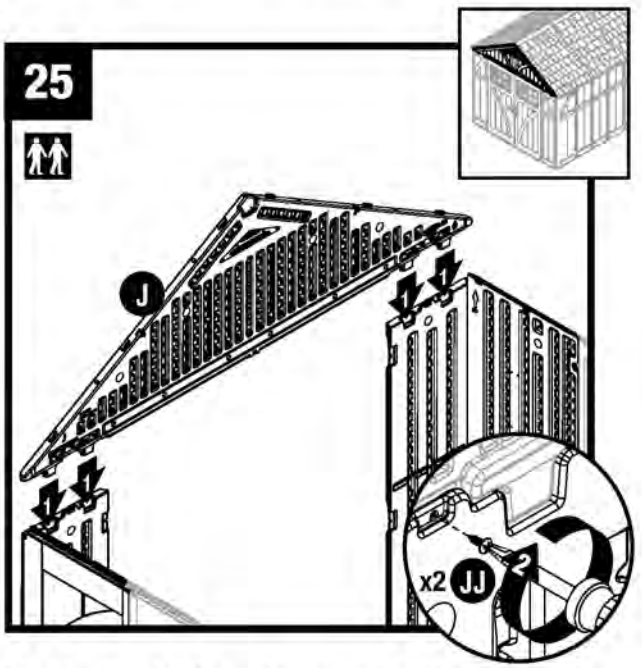
注 : カチッと音がするまで締めます。締めすぎに注意してください。イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないでください。

壁の組立

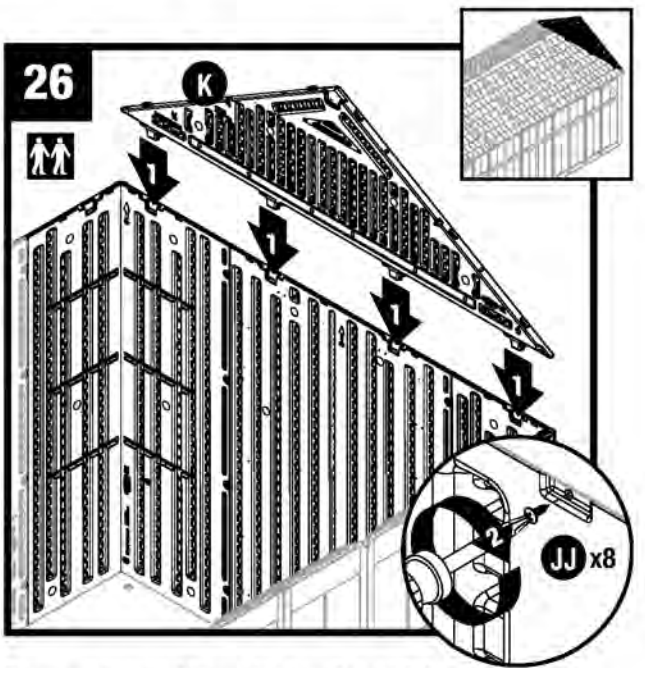


残りのパネルも 18-23 のステップを繰り返して、組み立ててください。
サイドパネル F（窓なし）と R（窓付き）の配置は、お好みに合わせてお選びください。

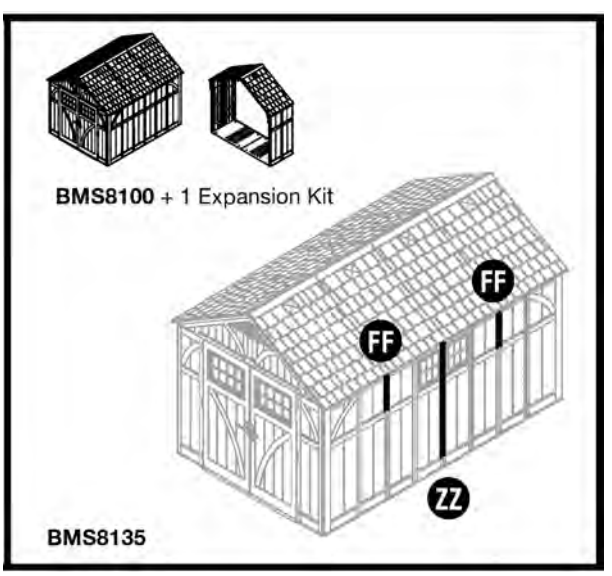
ヘッダーとトラスの組立



フロントコーナー上部のポケットにフロントヘッダー（J）の 4 箇所のタブを挿入し､ネジ（JJ）を 2 本ずつ使用して固定します。



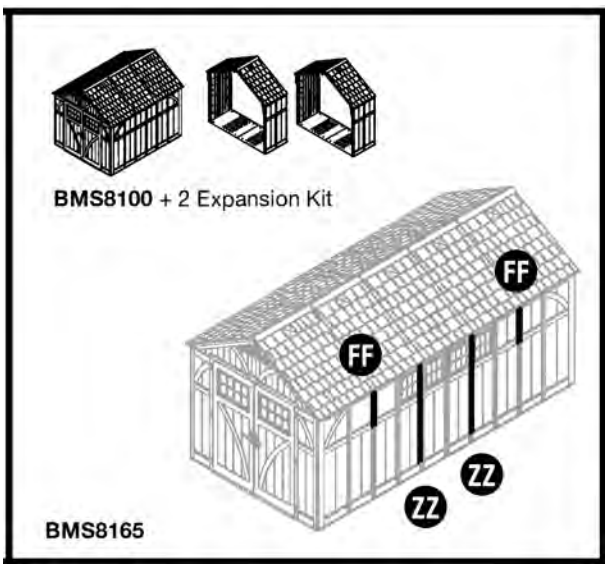
同じように、バックパネル部のポケットにリアヘッダー（K）の 4 箇所のタブを挿入します。ネジ（JJ）を 8 本使用して、固定してください。



トラスを設置する前に、設置場所の確認をしてください。

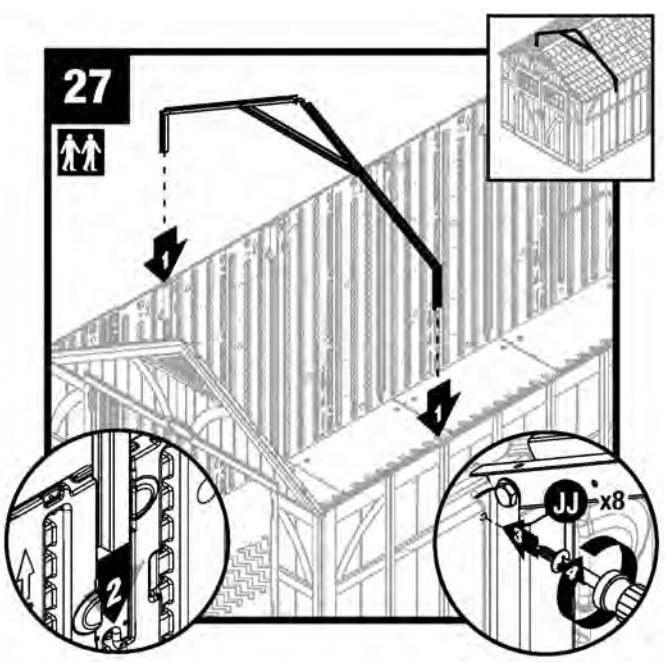
BMS8135 はサイドアダプターブラケット（ロング /ZZ）を図のように中央に配置します。

ヘッダーとトラスの組立



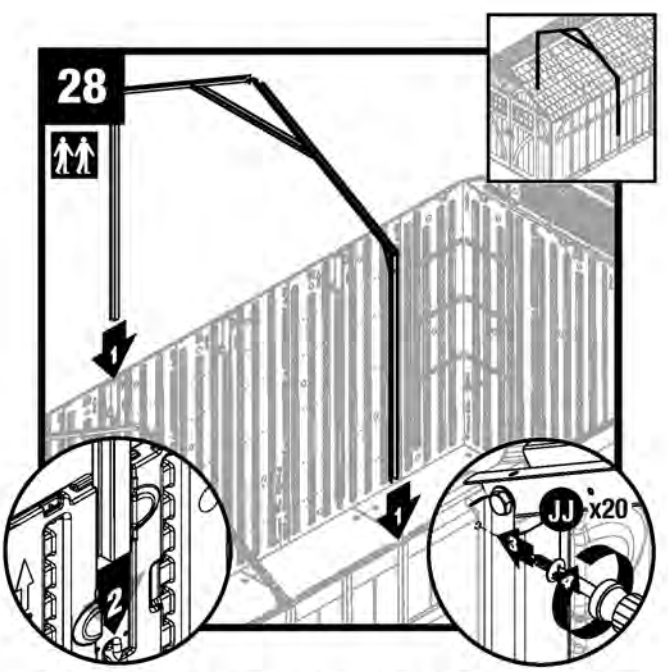
トラスを設置する前に、設置場所の確認をしてください。

BMS8135 はサイドアダプターブラケット（ロング /ZZ）を図のように中央に配置します。



組立済みのトラス（ショート）のサイドアダプターブラケット部をサイドパネルの差込み口に挿入し、8 本のネジ（JJ）を使用して固定します。

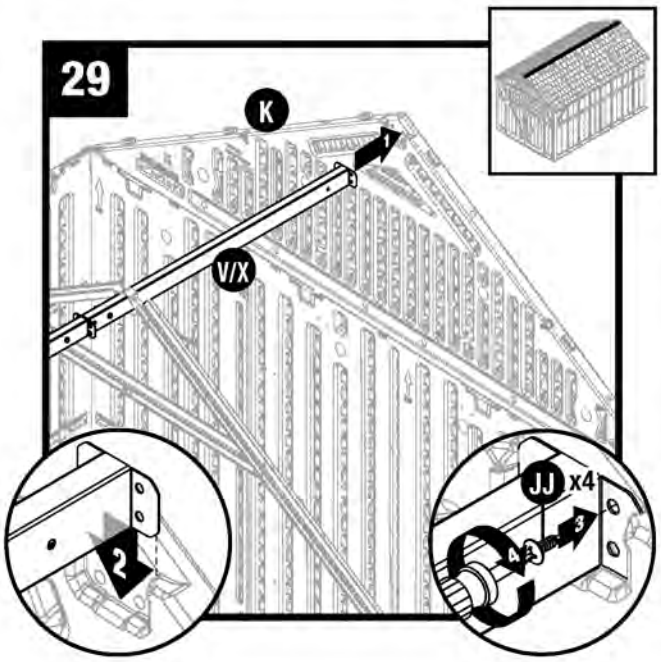
注 : 組立中の製品番号に合わせて差し込み位置、トラスの本数を確認してください。



組立済みのトラス（ロング）のサイドアダプターブラケット部をサイドパネルの差込み口に挿入し、10 本のネジ（JJ）を使用して固定します。

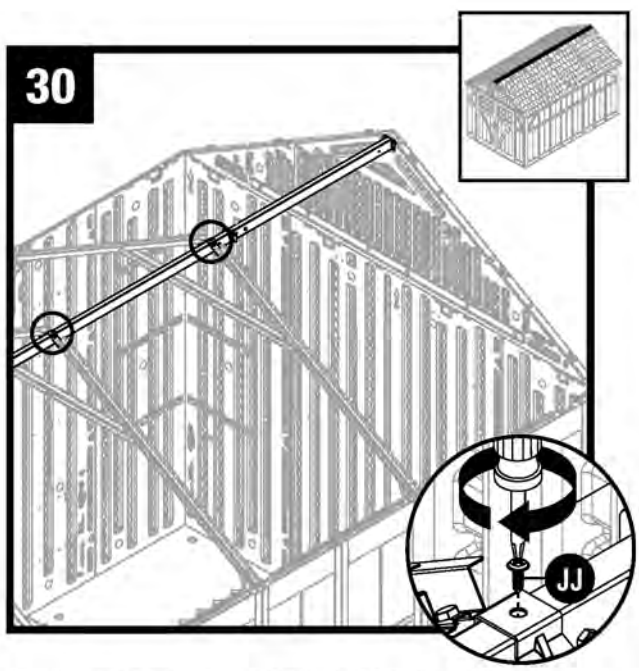
注 : 組立中の製品番号に合わせて差し込み位置、トラスの本数を確認してください。

ヘッダーとトラスの組立

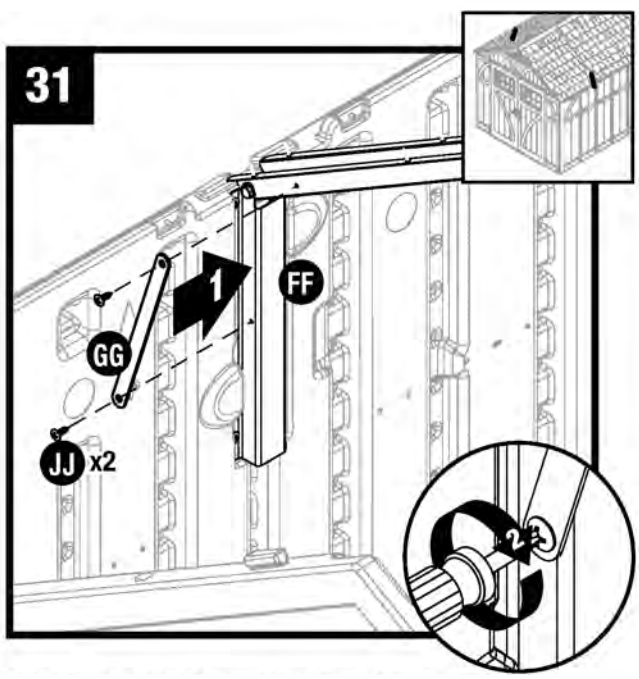


図のようにリッジビーム（V/X）をリアヘッダー（K）のビームブラケットに差込み、4 本のネジ（JJ）で固定します。

注 : ビームをブラケットに挿入する際、リアヘッダーを少し前後へ動かす場合があります。ヘッダーが落ちないように注意して挿入してください。



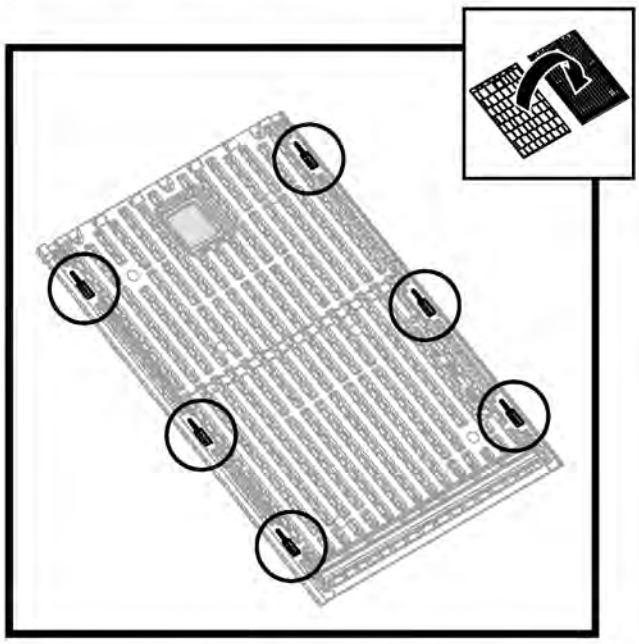
2 本のネジ（JJ）を使用して、リッジビームとトラスを固定します。



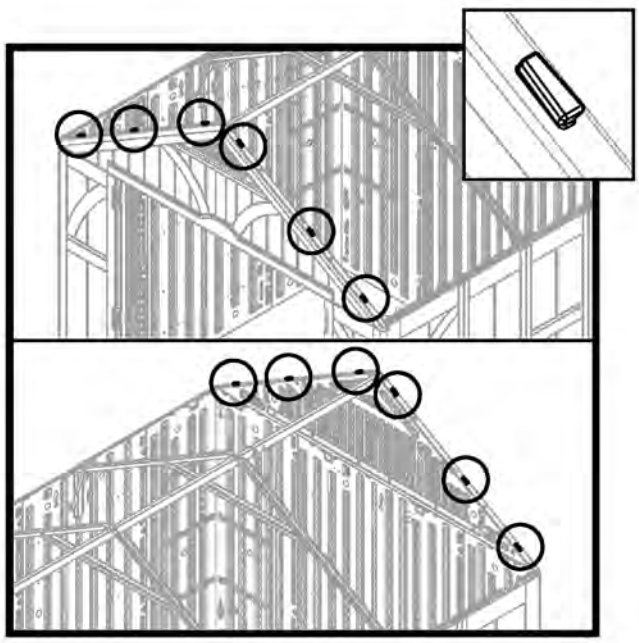
2 本のネジ（JJ）を使用して、アダプターブラケット（FF）にトラスストラップ（GG）を取り付けます。
残りのトラスストラップも同様に取り付けてください。

注 : ネジ締めの際キツく入らない場合は、ネジ穴を広げるなどの加工を行ってください。

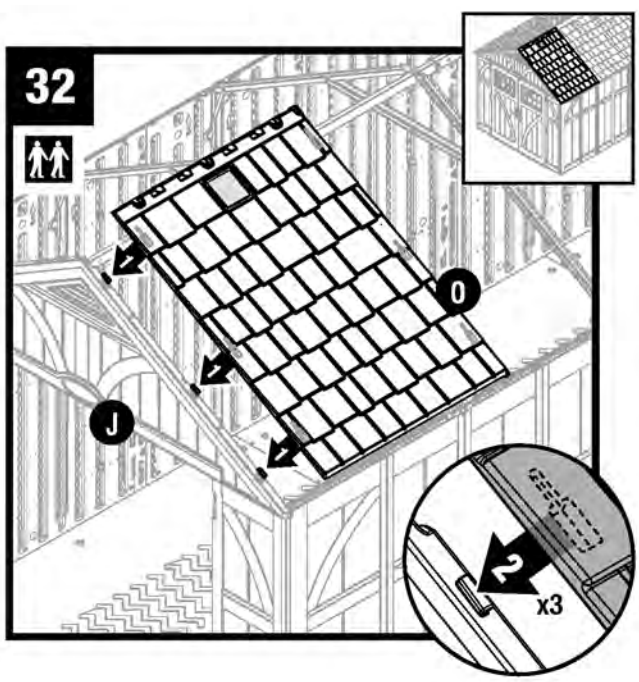
屋根の組立



次のステップに進む前に、左右のルーフパネルの内側にある6 つの溝を確認してください。

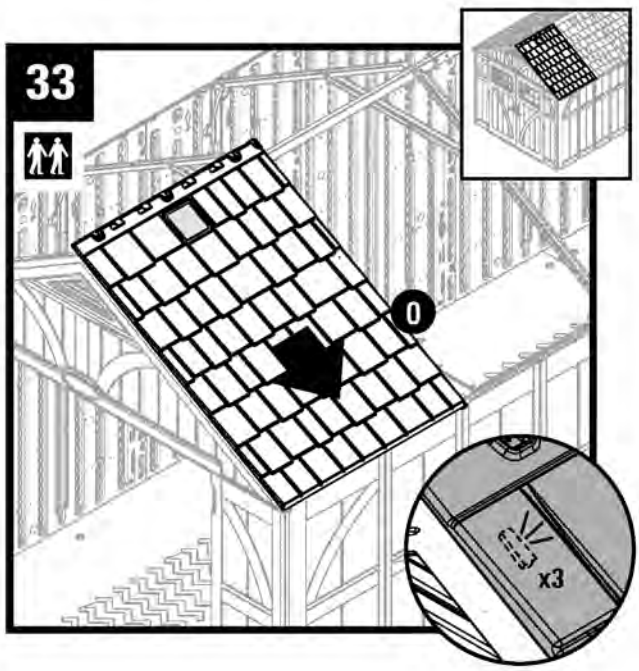


次のステップに進む前に、フロント及びリアヘッダーにある6 つのタブを確認してください。

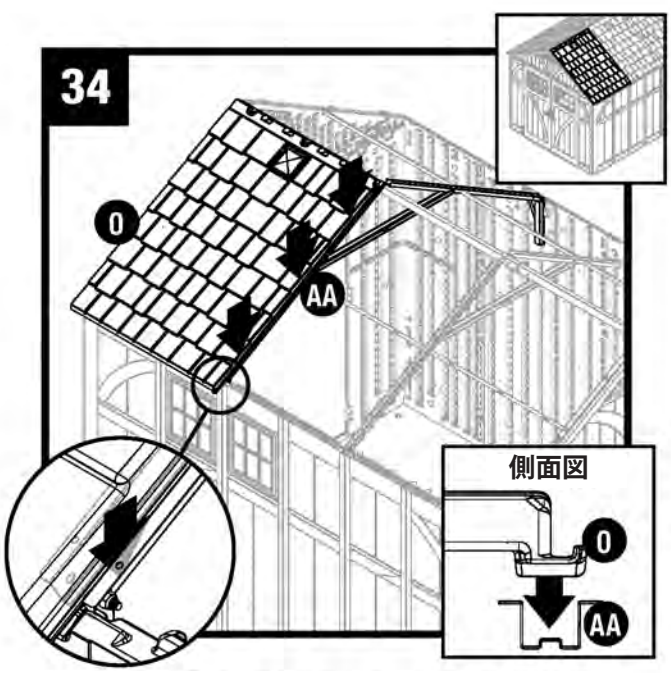


右ルーフパネル（O）の溝とフロントヘッダー（J）のタブを合わせて置きます。
3 つのすべてのタブがきちんと合っているのをチェックしてください。

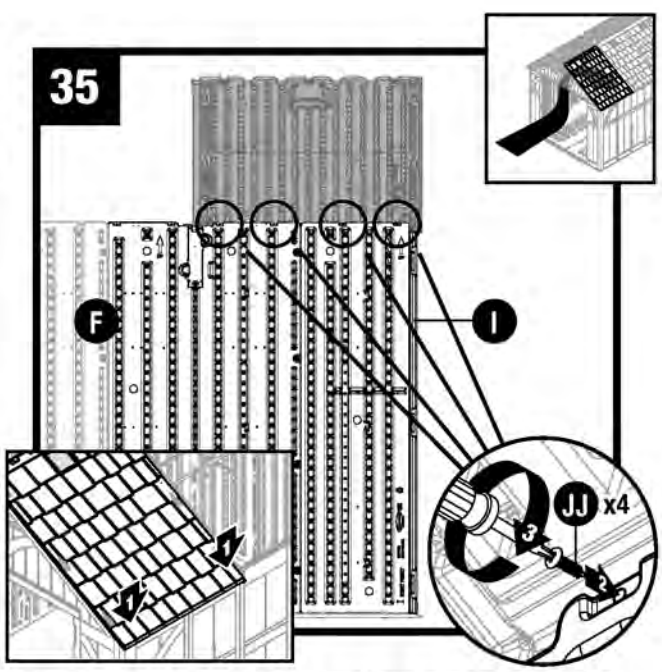
屋根の組立



右ルーフ（O）を矢印の方向へスライドさせます。

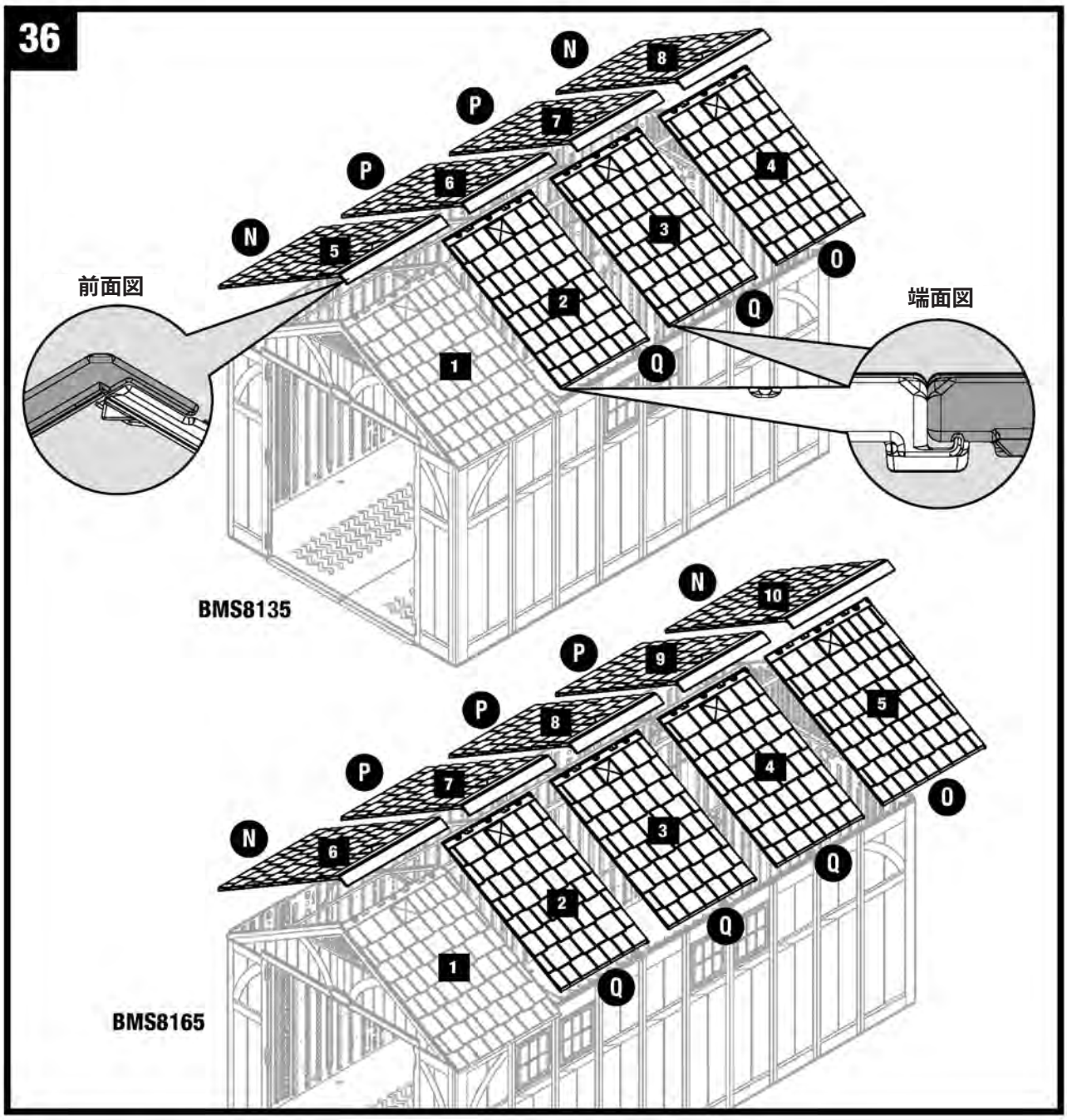


右ルーフ（O）の端をトラスレッグ（AA）の溝部分へ入れるように圧入してください。



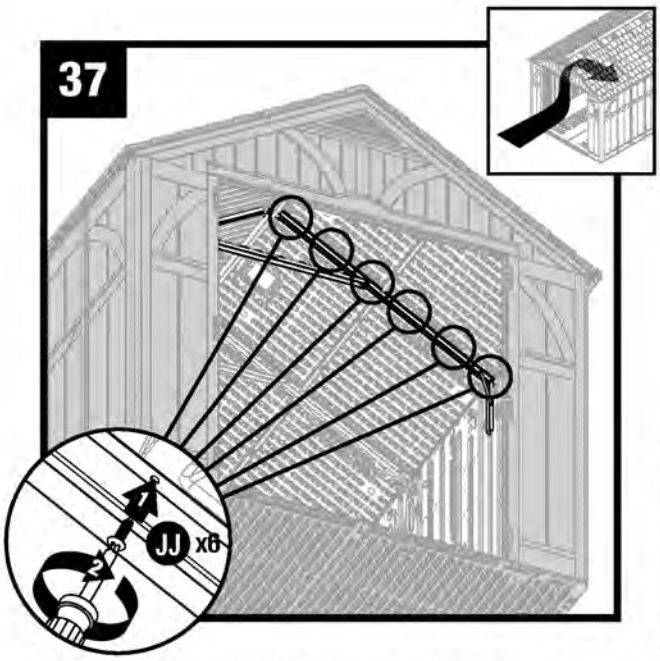
1 人が外側からルーフパネルの端を下へ押さえます（矢印 1）。もう 1 人が、内側から 4 本のネジ（JJ）を使用して右フロントコーナー（I）と固定してください。

屋根の組立

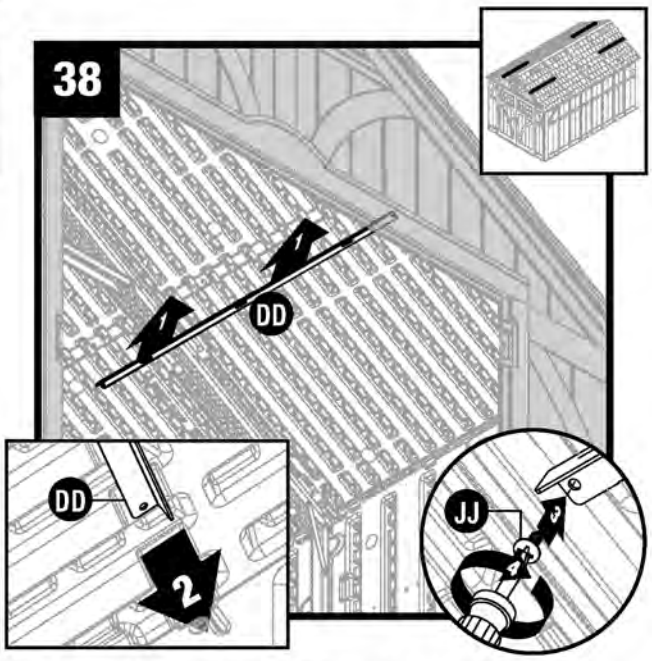


残りのルーフも 32-35 のステップを繰り返し、図の■にある番号の順で組み立ててください。
注：ステップ 37 でネジ締めするルーフパネルの穴とトラスの穴位置を合わせながら組立ててください。

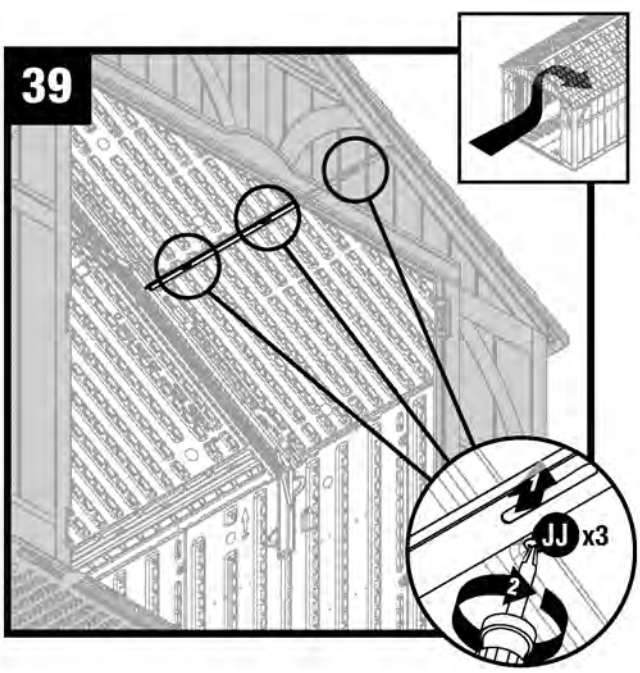
屋根の組立



6 本のネジ（JJ) を使用して、トラスとルーフパネルを固定してください。他のトラスにも同じ作業を繰り返します。
注：ネジ締めは屋根側からフロア側への順で行ってください。



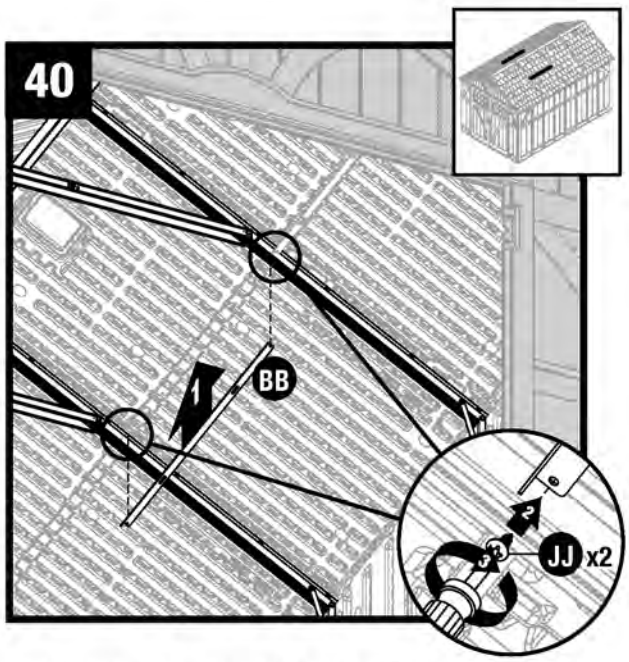
ルーフサポートブラケット（DD）をルーフ部分に配置し（矢印 1)、端をフロントヘッダーにスライドさせます（矢印 2)。ネジ（JJ）を使用してトラスレッグ部と固定してください。



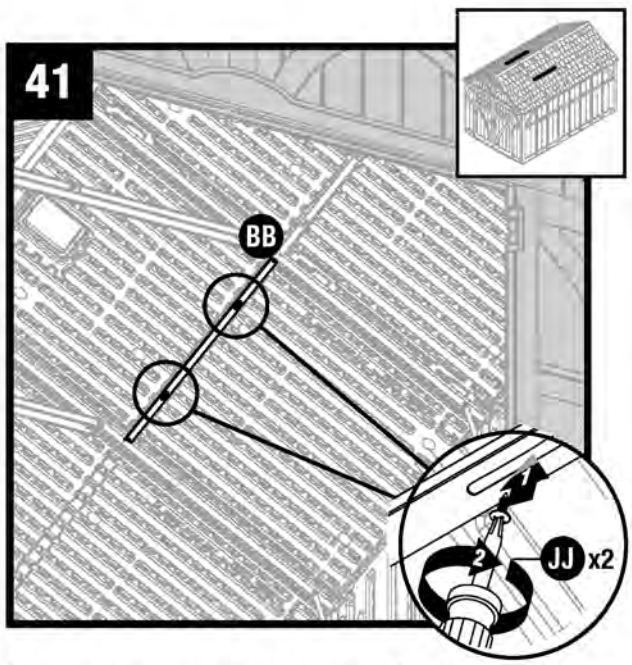
3 本のネジ（JJ）を使用して、ルーフパネルとルーフサポートを固定してください。

残りのルーフパネルも 36-37 のステップを繰り返して、ルーフサポートを取り付けます。

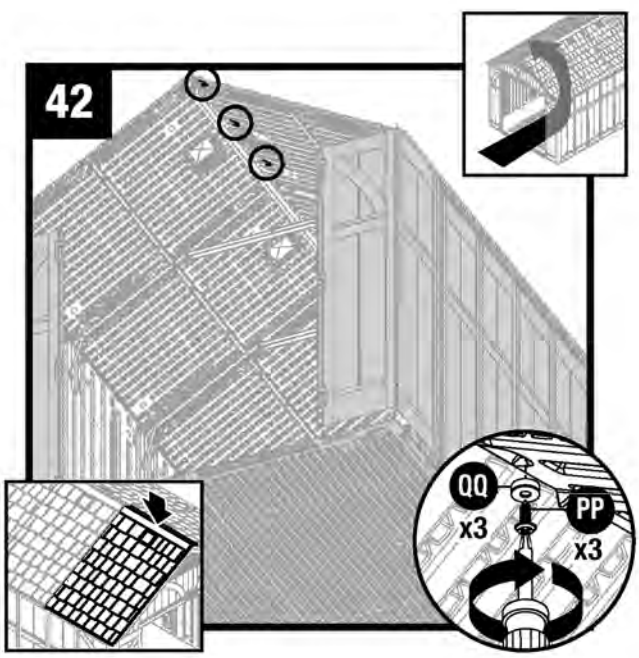
屋根の組立



ネジ（JJ）を 1 本ずつ使用して、トラスレッグにエクステンションブラケット（BB）を取り付けます。



2 本のネジ（JJ）を使用して、ルーフパネルとエクステンションブラケット（BB）を固定します。
残りのルーフパネルも 38-39 のステップを繰り返して、エクステンションブラケットを取り付けてください。



ワッシャー（QQ）とネジ（PP）を 3 つずつ使用して、左右のルーフパネルを接続します。図を参照して穴位置を確認してください。
注 : もう一人が外側からルーフパネルを下側におさえると接続しやすくなります。

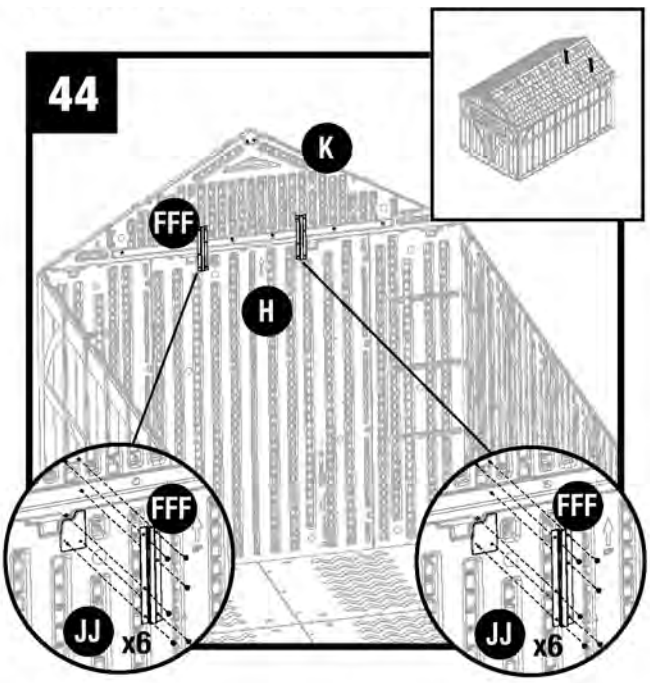
注 : 説明の為、図はフロントパネル及びフロントヘッダーが無い状態で描かれています。

43

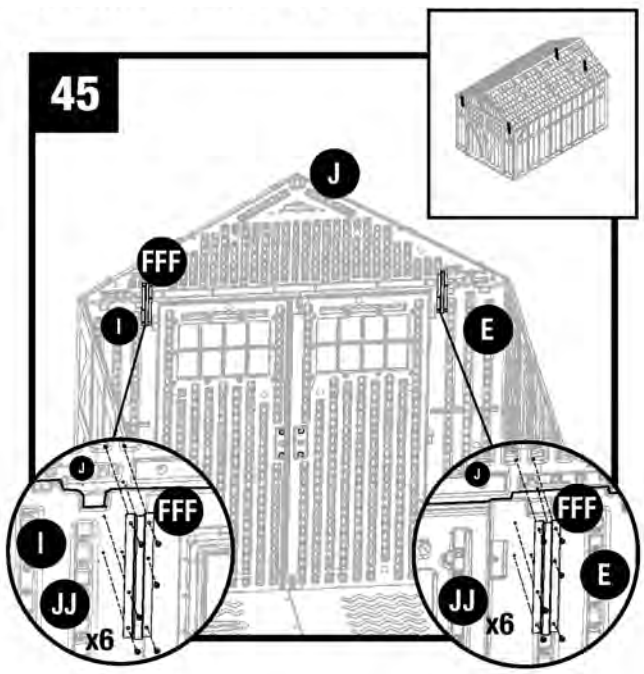
37-42 のステップを繰り返し、他のルーフパネルも接続してください。

屋根の組立

BMS8135 はバック部分のみ、BMS8165 はバック部とフロント部に（FFF）を取り付けます。

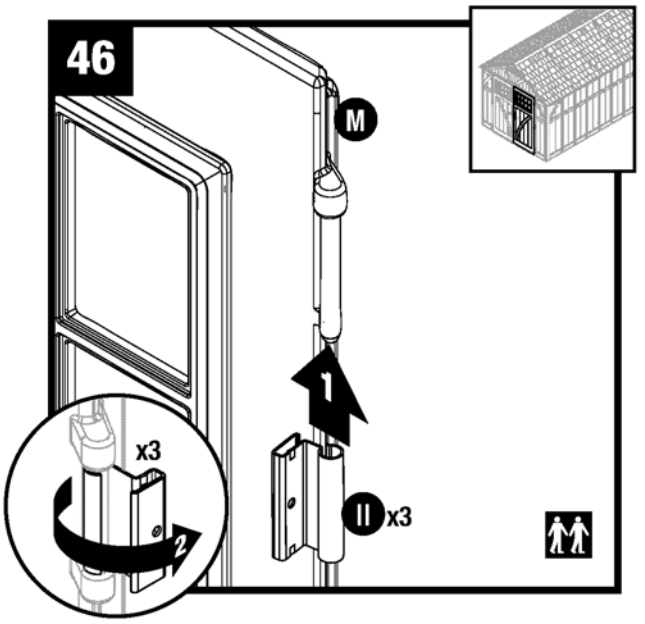


バックパネル（H）とヘッダー（K）にサポートブラケット（FFF）を 2 つ取り付けます。ネジ（JJ) を 6 本ずつ使用して固定してください。
注：分かりやすくするために、屋根は描かれていません。

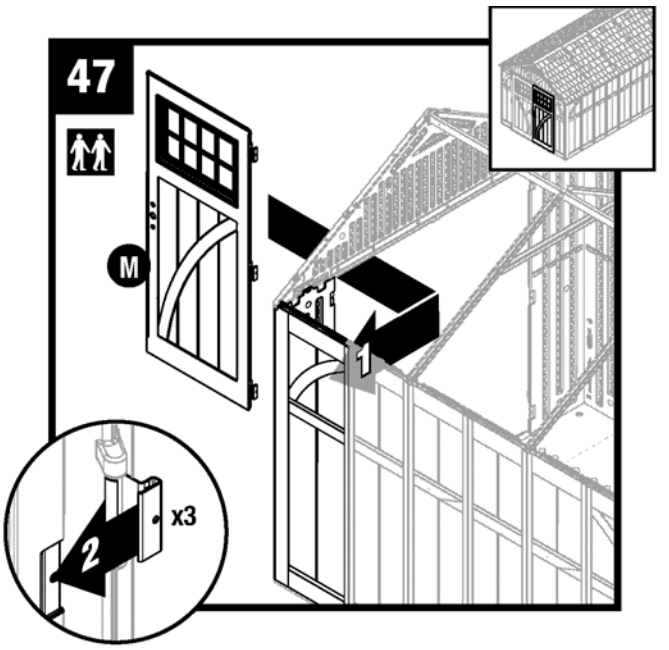


同じように、左右のフロントパネル（I/E）とヘッダー（J）にサポートブラケット（FFF）を 2 つ取り付けます。ネジ（JJ) を 6 本ずつ使用して固定してください。
注：分かりやすくするために、屋根は描かれていません。

ドアの組立

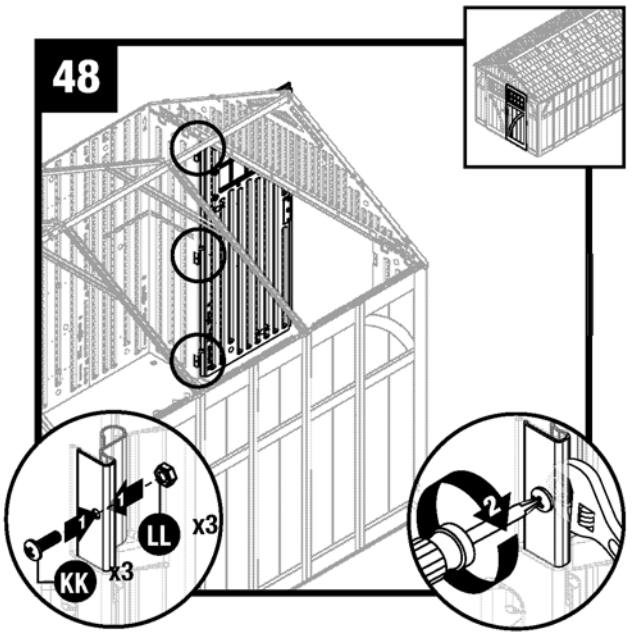


右ドア (M) を立てて、3 つのヒンジを取り付けます。図を参照してヒンジプレート (II) を矢印 1 方向へスライドさせ、矢印 2 のように回しながら取り付けます。
左ドア（L）にも同じ作業を繰り返します。

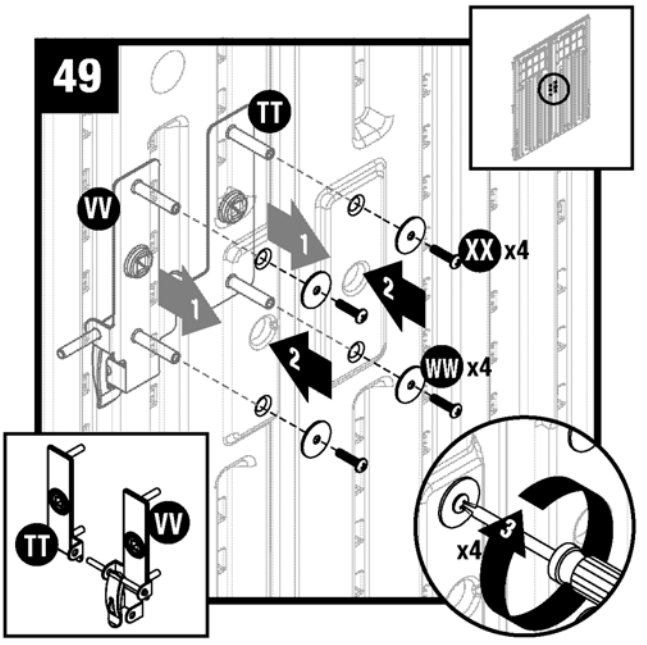


右ドア（M）を図のように開いた状態にして、右フロントパネルの 3 箇所のヒンジ取付位置にヒンジプレートをはめ込みます。

注 : 説明の為、図はルーフパネルが無い状態で描かれています。

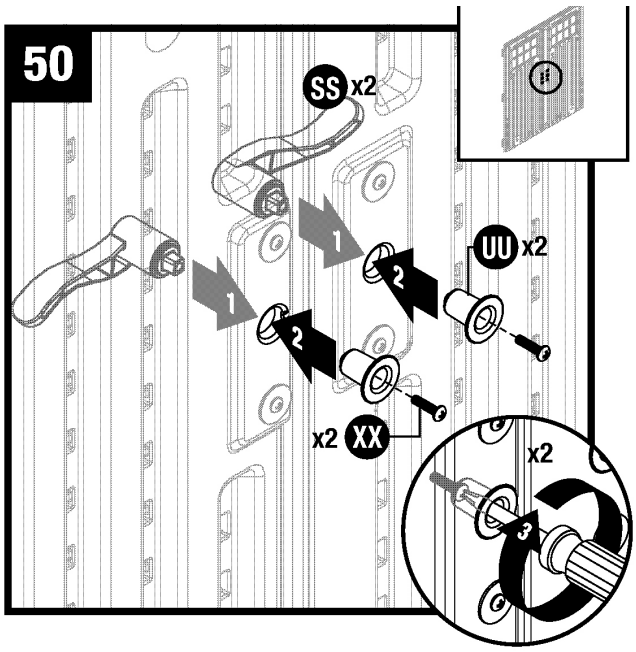


ボルト (KK) とナット (LL) を 3 つずつ使用して、ヒンジを固定します。ボルトは内側から挿入します。左ドア (J) も 46-48 の同じ手順で取り付けてください。
注 : 説明の為、図はルーフパネル、リアパネル、リアヘッダーが無い状態で描かれています。



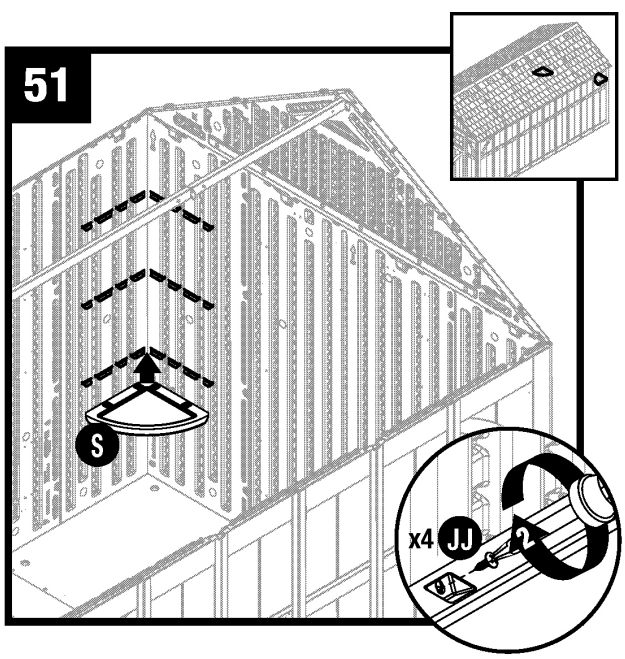
左右のハンドルプレート（TT/VV）のネジスタッドをドアの穴に挿入します。ワッシャー（WW）とネジ（XX）を 4 つずつ使用して固定してください。

ドアの組立



図のように外側からドアハンドル（SS）を挿入して、内側からスペーサー (UU) と合わせます。ボルト (XX) を使用してドアハンドルを固定してください。

シェルフの組立



4 本のネジ（JJ）を使用して、シェルフ（YY）を取り付けます。

注：4 隅の好きな場所に配置できます。
注：説明の為、図はルーフ、フロントヘッダのトラスが無い状態で描かれています。

完成

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5401　岐阜県土岐市駄知町1217-5
TEL：0572-55-1400　FAX：0572-55-1406
http://www.tosho-corp.jp